

宮崎協

みやざきのスポーツを応援！

令和7年3月発行

vol.224

公益財団法人宮崎県スポーツ協会



JAPAN GAMES



令和6年度

協

巻頭
特集

Road to ロサンゼルス オリンピック

西山 潮音選手

インタビュー



巻頭
特集

Road to ロサンゼルス パラリンピック

中川 もえ選手

インタビュー

CONTENTS

【巻頭言】

開催決定！日本のひなた2027宮崎国スポ・障スポ
公益財団法人宮崎県スポーツ協会 会長 春山豪志

- ・公益財団法人宮崎県スポーツ協会令和6年度競技力向上推進員紹介
- ・第44回九州ブロック大会報告
- ・第78回国民スポーツ大会報告・第79回国民スポーツ大会冬季大会報告
- ・みやざき県民総合スポーツ祭報告
- ・第14回宮崎チャレンジマッチ「水球競技」報告
- ・宮崎県スポーツ少年団の活動紹介
- ・世界へはばたけ！宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト
- ・スポーツ医・科学委員会便り

- ・スポーツ界における暴力行為等の根絶に向けた取組
- ・令和6年度事業概要(2月末時点)
- ・令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会役員
- ・令和6年度賛助会員について
- ・広告
- ・チームみやざき応援グッズ紹介
- ・編集後記



巻頭言

公益財団法人宮崎県スポーツ協会 **会長 春山豪志**
「開催決定！日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」 01

巻頭特集

1 **インタビュー: Road to ロサンゼルス オリンピック**
ボクシング競技: 公益財団法人宮崎県スポーツ協会競技力向上推進員
西山 潮音 選手 02-03

2 **インタビュー: Road to ロサンゼルス パラリンピック**
陸上競技: 宮崎大学医学部看護学科
中川 もえ 選手 04-05

公益財団法人宮崎県スポーツ協会令和6年度競技力向上推進員紹介 06-07

第44回九州ブロック大会報告
第78回国民スポーツ大会報告・第79回国民スポーツ大会冬季大会報告 08-15

みやざき県民総合スポーツ祭報告 16-17

第14回宮崎チャレンジマッチ「水球競技」報告 18-19

宮崎県スポーツ少年団の活動紹介
〈九州ブロック大会出場9単位団〉 20-24

宮崎県総合型地域スポーツクラブについて
●登録認証制度のメリットについて 25
●宮崎県の総合型地域スポーツクラブの紹介(登録されたクラブ)
○特定非営利活動法人佐土原スポーツクラブ ○特定非営利活動法人いい汗加久藤クラブ 26

世界へはばたけ!宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト 27-28

〈スポーツ医・科学委員会便り〉
●公益財団法人宮崎県栄養士会認定スポーツ栄養士の養成
公益財団法人宮崎県スポーツ協会医・科学委員会 日高知子、原口直樹 29
●公益財団法人宮崎県スポーツ協会認定アスレティックトレーナー養成講習会
宮崎アスレティックトレーナー協会 尾崎勝博、宮崎茂明 30

公益財団法人宮崎県スポーツ協会表彰(一般) 31-32

公益財団法人宮崎県スポーツ協会表彰(小中高生) 33-38

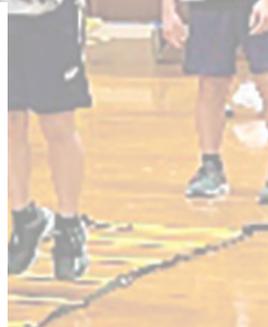
日本スポーツ少年団・宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰 39

〈スポーツ界における暴力行為等の根絶に向けた取組〉
『NO!スポハラ』～安心・安全にスポーツを楽しめる社会実現を目指して～
公益財団法人宮崎県スポーツ協会 副会長 永友 郁子 40

令和6年度事業概要 41-42

令和6年度 公益財団法人宮崎県スポーツ協会役員 43 **令和6年度賛助会員** 44

協賛広告 45-58 **チームみやざき応援グッズ** 59-62 〈編集後記〉専務理事 **藤本 格**



開催決定！日本のひなた 2027宮崎国スポ・障スポ

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
会長 春山 豪志



本県スポーツの競技者、指導者そして観戦者の皆様など、スポーツに関わる方々におかれましては、日頃からスポーツの普及・振興、競技力向上等に御尽力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、去夏開催されましたパリオリンピックでは、日本選手団、とりわけ本県ゆかりの選手の活躍に、感動や勇気、元気をいただくとともに、スポーツのもつ力や価値を改めて実感させられたところであります。

また、国内に目を向けますと、国民スポーツ大会として名を改めた、国内最大のスポーツの祭典が佐賀の地で開催され、ナイトゲームの開催等新しい国スポの形を示唆していただきました。

このような中、7月には、2027年「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会」の本県開催が決定され、約半世紀ぶりに開催される3年後のビッグイベントに大きな期待を抱いているところであります。

県では、宮崎国スポ・障スポ局を中心に県民総参加型による「おもてなしの心」あふれる大会を目指し、また、大会をとおして広く県民にスポーツの素晴らしさを伝え、スポーツによる地域活性化につながる大会になるよう注力しております。

本協会におきましても、宮崎ならではの「心のこもった大会運営」、県民一丸となって創出する「県選手団の活躍」、大会後を見据えた「持続的なスポーツランドみやぎの発展」に寄与すべく、関係機関・競技団体等と連携した取組に邁進しているところであります。

県民全員が「スポーツ」を合い言葉に、「チームみやぎ」の一員として、県民、大会に訪れる方々の記憶に残る大会となるよう本県のスポーツを盛り上げて参りたいと考えております。

今後とも皆様のさらなるお力添えをお願い申し上げ、巻頭のことばとさせていただきます。





Road to ロサンゼルス オリンピック

西山 潮音選手

インタビュー

SHION NISHIYAMA



山中選手の世界戦を見て、同じサウスポーというものがあったのですが、海外の強敵に対して、読まれている左を的確にヒットさせて倒す姿に憧れを抱くようになりました。そこから、地元のボクシングジムの練習に参加という流れでボクシング界に身を置くことになりました。自分次第で結果が決まるということも自分の性格に合っていたのかなと今となっては思っています。

Q ボクシングを始めたきっかけを教えてください。

A 小学生の頃は、地元名古屋のJリーグ下部組織でプレーするサッカー少年でした。コーチには、『ボールを持ちすぎるな』『味方を使え』等々の助言をよく受けていました。多分、チームプレーには不向きな性格だったのでしょう。(笑)ボクシングに興味をもったのは、山中慎介選手(元WBC世界チャンピオン)の影響です。テレビで

Q 日章学園高等学校へ越境入学の経緯は？

A 中学校最後の全国大会を日章学園の長嶺先生が見てくださっていて、お誘いを受けました。宮崎には、父方の祖父母宅(日南市)があり、小さい頃から何度も訪れていましたし、海や山の自然など、大好きな場所でもあったので迷うことなく決めることができました。

Q 実家を離れての寮生活は苦勞もあったのではないですか？

A 日々の家事ですね。(笑)洗濯機に放置した洗濯物が悪臭を放ったり…、苦勞というより人生勉強をたくさん

プロフィール

愛知県名古屋市出身 公益財団法人宮崎県スポーツ協会所属(宮崎県競技力向上推進員)

【競技歴】

高等学校 日章学園高等学校ボクシング部
大 学 駒沢大学ボクシング部
現 在 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

【主な成績】

- ☆2019 全日本ボクシング選手権60kg級優勝
- ☆2021 全日本ボクシング選手権60kg級優勝
- ☆2023 全日本ボクシング選手権63.5kg級優勝
- ☆2024 1nd World Qualification Tournament(イタリア開催)
2024パリオリンピック第一次世界予選 63.5kg級 ベスト8
- ☆2024 2nd World Qualification Tournament(タイ開催)
2024パリオリンピック第二次世界予選 63.5kg級 ベスト8
- ☆2024 WORLD BOXING CUP ULAANBAATAR 2024(モンゴル開催) 63.5kg級 優勝





させてもらったと考えていますし、本当に心の底から両親に感謝する気持ちをもてたとも思っています。



Q 学生時代(日章学園高等学校・駒沢大学)のボクシングキャリアをどう感じていますか？

A 自分は高校から本格的に競技を始めたので、国内5冠の先輩や、多くの日本チャンピオンが在籍する日章学園高等学校ボクシング部のレベルの高さに圧倒されました。そういう環境下で、高校時代の目標は、チャンピオンというよりも強くなりたいというほうが強かったと思います。大学生になって日本チャンピオンになることができ、日本代表にも選出されるようになりました。この頃からは、世界(特にオリンピック)を舞台に勝てる選手になりたいという今の目標が現実的にもてるようになりました。ちなみに動機は不純かもしれませんが、初めての海外旅行はボクシングでという夢も叶いました。(笑)

Q 目標達成に向けてその道のりは順調ですか？

A いえ、決して思い描いたとおりとはいえません。代表に選ばれて海外での試合もたくさん経験させてもらってききましたが、期待どおりの結果とはいかなかった方が多かったと思っています。

Q そのような時期のモチベーションはどうでしたか？

A オリンピックを諦め、プロに転向する同級生もいました。でも自分は、心が折れたり、目標がブレたりすることはなかったですね。東京オリンピックは無観客でしたが、会場で試合を観戦させていただくことができ、パリへの思いを強くもてました。パリは本気で出場を狙った結果、叶わず、悔しい思いをしました。それでも現地でも有観客の試合を観戦させてもらう中で、この舞台上に自分が立って絶対に金メダルを獲るんだと改めて覚悟を固めることができました。

Q 現在地の感覚は？

A 日本代表(オリンピック強化選手)としての活動以外は、宮崎(日章学園高等学校ボクシングセンター)を拠点にトレーニングに励んでいます。毎日のトレーニングにモチベーション高く取り組んでいます。直近ではワールドカップ(世界大会)で優勝することができ、進化の手応えを感じています。

Q 3年後の宮崎国スポに向けてはどのようなモチベーションでしょうか？

A 3年後の2027年は、自分のボクシング人生最大の勝負の1年と位置づけています。宮崎国スポで優勝し、1ヶ月後のオリンピック代表選考会を勝ち抜き、翌年のロサンゼルス五輪で金メダルというイメージを描いています。ストーリーの完結には宮崎国スポで圧倒的に強さを発揮することが絶対条件と考えています。宮崎の皆さんには、宮崎国スポからロス五輪までの挑戦を応援してもらえると嬉しいです。そして、自分の活躍が宮崎のボクシング人口やファンの増加につながってくると大好きな宮崎への恩返しにもなるかなと思っています。





Road to ロサンゼルス パラリンピック

中川 もえ選手

インタビュー

MOE NAKAGAWA



Q 現在の状況を教えてください。

A バーレーンでのアジア競技大会後に足を故障し、思ったように競技に打ち込むことができない時間が長く続きましたが、現在は故障も癒えてタフなトレーニングもできるようになっています。練習ではありますが、手応えを感じることができる記録(タイム)も出せていて、心身ともにいい状態にあると感じています。

Q 故障中は、どんな心境でしたか。

A 小学生の時に1ヶ月くらい走れない怪我をしたことがありました。その時は、早く競技に復帰したいという思いはもっていなかったように思います。今回は、パリパラリンピック出場という目標もあり、どれくらいの期間で完治するのか、完治後、以前のようなパフォーマンスが取り戻せるのか等、不安でいっぱいでした。

Q パリへの思いや、焦りなどもあったでしょうか。

A パリパラリンピックへの出場を目指していましたので、焦りはありませんでしたし、出場が叶わないと分かった時は、悔しい気持ちでした。

プロフィール



宮崎市出身 宮崎大宮高等学校卒業 宮崎大学医学部看護学科(3年)在籍
陸上競技歴 小学校5年生～現在 西池アスリートクラブ所属

【主な成績】

- ☆Nottwil 2019 World Para Athletics Junior Championships《スイス》
『100m T47 5位』『200m T47 5位』 2019年8月(高校1年)
- ☆2021ジャパンパラ陸上競技大会
『100m T47 3位』『200m T47 1位』 2021年4月(高校3年)
- ☆2021アジアユースパラ競技大会:競技陸上(上肢障害T47)《バーレーン》
『100m T47 1位』『200m T47 1位』 2021年12月(高校3年)
※この時の200mのタイム“26秒80”は日本記録を上回るも風速測定ができておらず、幻の日本記録となる。100mのタイム“12秒89”も日本記録に迫るものであった。
- ☆2023ジャパンパラ陸上競技大会
『100m T47 1位』 2023年6月 (大学2年)
- ☆2022杭州アジアパラ陸上競技大会《中国》
『100m T47 6位』 2023年10月 (大学2年)

Q 現在、行われているパリパラリンピックは観ていますか。

A ユースの頃から競ってきた国内外の仲間や先輩方(パリパラリンピックに出場している選手)が発信するSNS等から情報を得ています。仲間(ライバル)たちの活躍を観て、羨ましいなと思う反面、自分も頑張らないとというモチベーションにもなっています。

Q 看護師の資格取得に向けても頑張っているように見えますね。

A パラ陸上を始めてから医療職の方々に助けられる機会が多く、医療系の職業に興味がありました。中学生の時に、私と同じように障がいがありながら看護師をしている方と出会ったこともきっかけとなり、看護師を志すこととしました。看護師は命を預かる職業ですので、習得する知識や技術も膨大で大変なのですが、来月からは、実習も始まりますので、気を引き締めていこうと思っています。

Q どんな看護師をイメージしていますか。

A 現時点での進路は明確に決めているわけではありませんが、将来的には、自分がアスリートとして経験してきたことも生かし、スポーツ選手の体調管理や怪我防止、ケアなどの面で、サポート・バックアップができるといいなと思っています。

Q 学業と陸上の両立は大変かと思いますが、どのような日常を送られていますか。

A 日中は大学の講義を受け、週4日は夕方から陸上の練習という感じです。高校生の時に比べて、大学生活は忙しくなっていると感じています。講義や実習が繁忙な時は、陸上の練習ができないこともありますが、その分、1回1回の練習に集中して取り組むことができるようになったと思っています。



Q パラスポーツへの理解や環境について、どのように感じていますか。

A 自分の周りの人たちは、自然に私に接してくれますし、競技をしている上で、困り感を感じたことはありません。私が練習する生目の杜陸上競技場でも、車椅子に乗った競技者が違和感なく練習されていたりしているのを見ると、共生の意識は自然に浸透しているようにも感じます。ただ、海外での競技会に参加した時には、外国人は日本人に比べ、よりナチュラルな接し方をするなどとは感じます。お互いにリスペクトし、オープンマインドで関係を築いているからではないかと考えています。

Q 今後の競技者としての目標は？

A まずは日本記録の更新を目の前の目標に掲げています。そうすることで、次のアジア記録の更新も視野に入ってくると考えています。世界のレベルは、すごく高まっているので、おいていかれないように頑張っています。その後は、進路との関係もあって十分な見通しはもっていませんが、できれば、ロスパラリンピックの舞台に立ち、メダルを獲得したいと思っています。

Q 最後に2027宮崎国スポ・障スポに向けて宮崎県民アスリートへメッセージを

A 他競技の方と接する機会はほとんどないのですが、同じ宮崎県民のアスリートとして、お互いに刺激し合いながら、頑張って宮崎を盛り上げていけたらいいなと思います。ともにごんばりましょう！



公益財団法人 宮崎県スポーツ協会 競技力向上推進員紹介

宮崎県スポーツ協会では、令和9年度に本県で開催が決定した「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ2027」での天皇杯獲得を目指しています！そこで、令和6年度より、国内外でトップレベルとして活躍するアスリートを競技力向上推進員として採用し、本県の競技力向上並びにスポーツ振興に取り組んでもらっています。

『チームみやざき』をリードしてくれる 競技力向上推進員の活躍に乞うご期待ください!!



水久保 漱至 (ミズクボ ソウジ)
陸上競技

宮崎県宮崎市出身の25歳です。私は小学校の頃から陸上競技をしており専門種目は100m、200mをしております。100mという種目は10秒で試合が終わってしまいますが、その10秒のためにすごく色々なことを考えながら常に練習をしています。日本人では現在4人の9秒台がいますが、自分が5人目になれるように日々精進したいです。宮崎国スポでは100mで優勝できるようにしっかりと準備をしたいです。応援よろしくお願ひいたします。



有馬 優美 (アリマ ユウミ)
水泳競技(水球)

水球は身体の自由が利かない水中で行うボールゲームです。プレイヤーにはスタミナ、スピード、力強さ、繊細さなど全ての要素が求められます。プレーの一つ一つにさまざまな要素が含まれており、観る人をとりにする競技です。

私は鹿児島県出身ですが宮崎県は父の故郷でゆかりがあります。「宮崎国スポ優勝」に少しでも貢献できるように精一杯頑張ります!



渋谷 紗代 (シブヤ サヨ)
水泳競技(水球)

私は、水球競技を行っております!2027年国民スポーツ大会に向けて、自分自身を高めています!水球競技は、1チーム13人で行われる競技です。水中ではキーパーを含めて、7対7でプレーします。チーム力が鍵となる、連携したディフェンスやパス回し、ダイナミックなシュートが魅力です。オフェンスもディフェンスも見所がたくさんあります。是非2027年国民スポーツ大会に足を運んで頂けると幸いです!



野田 茉波 (ノダ マナミ)
水泳競技(水球)

私は水球のゴールキーパーをしています。水球のシュートは水の中で打っているのにも関わらず、男子は時速約70km、女子は時速約50kmと、とても速いシュートが飛んできます。そんな速いシュートを止めなければなりません。時には顔にも飛んでくるときもあります!私の強みは試合中怖がらずにシュートを止めることが出来ることです。宮崎県女子水球は2024年に全国に出場できましたが、まだ一勝もできていないので2027の宮崎国スポまでに力をつけ、優勝を狙って頑張りたいと思います!応援よろしくお願ひいたします!



五十川 いずみ (イツカワ イズミ)
ウエイトリフティング競技

京都府京都市出身の23歳で今年小林市に移住しました。ウエイトリフティングは「スナッチ」「クリーン&ジャーク」の2種目があります。宮崎国スポの試合会場は小林市です。ウエイトリフティングを見たことがない方もたくさんおられるかと思いますが、感謝の気持ちを胸に、「スナッチ、クリーン&ジャークで完全優勝」を目指して頑張りますので、会場に足を運んでいただくと嬉しいです!たくさんの応援をよろしくお願ひいたします。



宮越 由依 (ミヤゴエ ユイ)
ウエイトリフティング競技

ウエイトリフティング競技は、パワーだけでなく瞬発力やバランス感覚が必要な競技です。日々の練習はきついこともありますが、成功した瞬間の喜びや重量が1kgでも挙がったときの嬉しさが魅力です。宮崎国スポでは、女子の中で1番上の階級に出場します。個人の成績が団体にもつながるのでチーム一丸となり団体優勝を目指します。私はパワーと最後まで諦めない試技が持ち味なのでベスト以上の力を尽くして頑張ります!





DIOP MAME CHEIKH IBRAHIMA
(ディオップ マム シェッハ イブラヒマ)
バスケットボール競技

延岡学園に在学し、在籍時に宮崎県少年男子として2大会国体に出場させていただきました。その後、大学へ進学し、関東という高いレベルでバスケットを学び在学時にはインカレでベスト4に3度入賞することができました。バスケットボールを通して多くの人とのお会いがありその中でたくさんの学びがあった。そのバスケットボールを通して学んだことをしっかりと活かし、2027宮崎国スポでは必ず日本一となるように努力します。



西山 潮音 (ニシヤマ シオン)
ボクシング競技

2027年は私のボクシング人生にとって、とてつもなく大きな勝負の年になります。『宮崎国スポ優勝』『ロス五輪予選で代表権獲得!』この2つを命題にしています。この2つを達成することで、宮崎でボクシング競技人口増&ファン増につながると大好きな宮崎に少し恩返しできるかなと思っています。宮崎国スポ優勝⇒ロス五輪金メダルぜひ私の挑戦に注目してください。



瀧口 将矢 (タキグチ マサヤ)
カヌー競技(スラローム)

カヌースラローム競技をしている瀧口将矢です。自分はカヌースラロームをしている選手の中ではかなり体重が重い方です。なので他の選手には無いパワーのある漕ぎをみせられるよう日々トレーニングをしています。2027宮崎国スポでは15ゲートと25ゲート両方で1位になることを目標としています。カヌースラローム競技はとてもマイナーな競技で、聞いたことが無いという人もいらっしゃるかもしれませんが応援よろしくお願ひします。



田原 瞭太 (タハラ リョウタ)
カヌー競技(スプリント)

カヌースプリントは500mや200mの距離を速く漕ぎ切る競技です。競技時間は2分未満と短いですが、有酸素・無酸素能力の両方が必要とされます。私の得意種目は200mで、どちらかと言えば無酸素運動の方が得意です。一方、500mでも活躍できるようバランスよくトレーニングをしています。国スポでは1人で競うこととなりますが、宮崎チームで一致団結し、全員が個々の力以上を引き出し合い優勝を目指します!



瀧口 みなみ (タキグチ ミナミ)
カヌー競技(スラローム)

東京都青梅市出身19才カヌースラローム競技、瀧口みなみです。私はたくさん食べてたくさん寝る事が好きです。カヌースラロームは楽しいときもあって、そうでないときもありますが、上手にカヌーできるようにしたいので元気にトレーニングしています。2027宮崎国スポでは、15ゲート25ゲート両種目で優勝するので頑張って練習します。宮崎牛食べたいです。



宇賀神 伶真 (ウガジン レイマ)
スケート競技

スピードスケートという競技は宮崎県民の皆様からするとあまり馴染みの無いスポーツかもしれません。国スポでは500-1000mの距離を競輪のように複数人でスタートし、タイムではなく着順を競います。私は主に500mを専門としており、時速60kmにもなるスピード感とその中で行われる駆け引きが魅力となっています。2027年国スポでは優勝、そしてスケート競技を通して宮崎県全体を盛り上げていけるよう頑張りますので応援よろしくお願ひします!



松野 佑太 (マツノ コウタ)
アイスホッケー競技

アイスホッケーは寒い地域で盛んなスポーツですが、宮崎県でも情熱を注いでいる人たちが沢山います。コンタクトスポーツなので激しい体のぶつかり合いや素早い展開、そして選手の熱い戦いを見てほしいと思います。予選を勝ち抜き本戦出場、そして上位に食い込めるようチーム一丸となって頑張っていきたいと思っています。2027宮崎国スポ総合優勝に向けチーム宮崎に貢献できるよう頑張りたいと思います!



《 競技力向上推進員に関するお問合せ先 》

公益財団法人 宮崎県スポーツ協会
宮崎市大字熊野字島山1443-12
ひなた宮崎県総合運動公園受付・案内所2F
TEL:0985-58-5633 FAX:0985-58-5630
E-mail:miyazakiken@miyaspokyo.or.jp

**宮崎県競技力向上推進員への
熱い応援をよろしくお願ひします!!**

令和6年度国民スポーツ大会

第44回 九州ブロック大会 (宮崎大会)

〈代表権獲得競技(前期競技・後期競技) 21競技43代表権数〉

■前期競技8競技25代表権

NO	競技名	種別種目
1	水球	女子
2	テニス	成年男子
3	〃	成年女子
4	ローイング	成年男子 舵手付きフォア
5	〃	成年男子 シングルスカル
6	〃	成年女子 ダブルスカル
7	〃	成年女子 シングルスカル
8	〃	少年男子 ダブルスカル
9	〃	少年男子 シングルスカル
10	〃	少年女子 ダブルスカル
11	〃	少年女子 シングルスカル
12	馬術	成年男子
13	〃	成年女子
14	〃	少年
15	カヌー	成年男子 スラロームカヤックシングル
16	〃	成年女子 スラロームカヤックシングル
17	〃	成年女子 カヤックシングル
18	〃	成年女子 カナディアンシングル
19	〃	少年男子 カヤックシングル
20	〃	少年男子 カナディアンシングル
21	〃	少年女子 カヤックシングル
22	〃	少年女子 カヤックペア
23	スポーツライミング	少年男子
24	空手道	少年女子
25	ゴルフ	少年男子



テニス競技



馬術競技



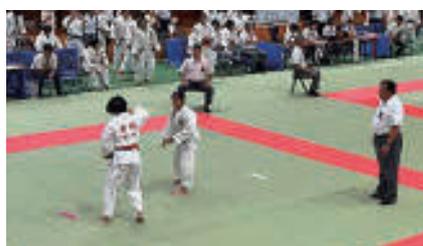
カヌー競技



サッカー競技



なぎなた競技



柔道競技

■後期競技13競技18代表権

NO	競技名	種別種目
1	サッカー	成年女子
2	ホッケー	少年女子
3	バレーボール(6人制)	少年男子
4	〃	少年女子
5	バスケットボール	少年女子
6	ウエイトリフティング	少年男子
7	ソフトテニス	少年男子
8	〃	少年女子
9	軟式野球	成年男子
10	フェンシング	成年女子
11	柔道	成年男子
12	〃	女子
13	バドミントン	少年男子
14	弓道	成年男子
15	〃	成年女子
16	剣道	成年女子
17	〃	少年男子
18	なぎなた	少年女子

SAGA 2024

国スポ
全障スポ

新しい大会へ。

全ての人にスポーツの力を。

総合成績

天皇杯得点 840.0点 **32位**

皇后杯得点 562.5点 **26位**

競技別入賞数(団体競技)

競技名	種別	種目	所属	順位	競技得点
サッカー	成年女子	—	ヴィアマテラス宮崎	2位	56.0
テニス	成年男子	—	いちご株式会社・筑波大学	6位	9.0
	少年男子	—	佐土原高等学校	4位	15.0
ホッケー	少年女子	—	高鍋高等学校	5位タイ	20.0
バレーボール	少年男子	—	都城工業高等学校・日章学園高等学校	7位タイ	7.5
バスケットボール	少年女子	—	小林高等学校・延岡学園高等学校・日章学園高等学校	5位タイ	12.5
ソフトテニス	少年男子	—	都城商業高等学校	3位	30.0
フェンシング	成年女子	フルレ	株式会社グランディーズ・朝日大学・立命館大学	4位	15.0
		サーブル	株式会社グランディーズ・朝日大学・立命館大学	7位	6.0
剣道	成年男子	—	宮崎県警察・宮崎刑務所	5位タイ	12.5
	少年男子	—	高千穂高等学校・日章学園高等学校	4位	25.0
ゴルフ	女子	—	日章学園高等学校・ルネサンス大阪高等学校	8位タイ	1.5
	少年男子	—	日章学園中学校・日章学園高等学校	1位	24.0
9競技 13種別・種目 (男子7/女子6)				合計	234.0

競技別入賞数(個人競技)

競技名	種別	選手名	所属	所属	順位	競技得点	
陸上競技	成年女子	下田平 渚	センコー株式会社	5000m	3位	6.0	
	少年男子A	結城 咲翔	宮崎第一高等学校	棒高跳	2位	7.0	
	少年男子B	藤井 雄大	宮崎日本大学高等学校	3000m	3位	6.0	
	少年女子A	木原 万里花	宮崎北高等学校	100m	8位	1.0	
	少年女子A	上柳 凜	宮崎日本大学高等学校	3000m	8位	1.0	
ローイング	少年男子	井上 佑人	高鍋高等学校	シングルスカル	5位	4.0	
レスリング	成年男子	中石 皓大	霧島酒造株式会社	フリースタイルレスリング57kg級	5位タイ	2.5	
	成年男子	高橋 秀誠	南九州大学	フリースタイルレスリング97kg級	5位タイ	2.5	
	成年男子	岩澤 歩	日本体育大学	グレコローマンレスリング130kg級	5位タイ	2.5	
	少年男子	小此木 仁之祐	都城東高等学校	フリースタイルレスリング55kg級	2位	7.0	
	少年男子	橋本 凌悟	宮崎工業高等学校	グレコローマンレスリング65kg級	5位タイ	2.5	
	少年男子	田原 想羅	宮崎工業高等学校	グレコローマンレスリング80kg級	5位タイ	2.5	
	少年男子	木藤 陽大	宮崎工業高等学校	グレコローマンレスリング125kg級	5位タイ	2.5	
セーリング	少年男子	倉永 航志 中尾 輝聖	日南振徳高等学校	420級	6位	9.0	
ウェイトリフティング	成年男子	青野 靖希	佐土原高等学校(教)	89kg級 クリーン&ジャーク	5位	4.0	
	女子	鎌田 夏菜	宮崎海洋高等学校	49kg級 スナッチ	6位	3.0	
	女子			49kg級 クリーン&ジャーク	7位	2.0	
	女子	五十川 いずみ	公益財団法人宮崎県スポーツ協会	59kg級 スナッチ	3位	6.0	
	女子			59kg級 クリーン&ジャーク	2位	7.0	
	女子	宮越 由依	公益財団法人宮崎県スポーツ協会	71kg級 スナッチ	7位	2.0	
	女子			71kg級 クリーン&ジャーク	6位	3.0	
	少年男子	柳田 琉翔	小林秀峰高等学校	89kg級 スナッチ	5位	4.0	
	少年男子			89kg級 クリーン&ジャーク	2位	7.0	
	少年男子	田中 駿斗	小林高等学校	102kg級 スナッチ	5位	4.0	
	少年男子			102kg級 クリーン&ジャーク	6位	3.0	
	少年男子	永前 大輝	小林高等学校	+102kg級 スナッチ	5位	4.0	
	少年男子			+102kg級 クリーン&ジャーク	6位	3.0	
自転車	男子A	高佐 龍太郎	日本大学	ケイリン	6位	3.0	
	男子B	和田 侑志	都城工業高等学校	ポイント・レース	4位	5.0	
	女子	年見 穂風	鹿屋体育大学	ケイリン	2位	7.0	
	女子	鍋島 実愛	宮崎農業高等学校	スプリント	5位	4.0	
	女子	岩元 美佳	鹿屋体育大学	ポイント・レース	3位	6.0	
	女子	岩元 美佳 年見 穂風	鹿屋体育大学	チームスプリント	3位	18.0	
馬術	成年女子	外川 ひかる	日本中央競馬会宮崎育成牧場	自由演技馬場馬術競技	8位	1.0	
	少年	廣野 温輝	本庄高等学校	ダービー競技	8位	1.0	
カヌー	スラローム	成年男子	瀧口 将矢	公益財団法人宮崎県スポーツ協会	カヤックシングル(15ゲート)	3位	6.0
		成年男子			カヤックシングル(25ゲート)	7位	2.0
		成年女子	瀧口 みなみ	公益財団法人宮崎県スポーツ協会	カヤックシングル(15ゲート)	6位	3.0
		成年女子			カヤックシングル(25ゲート)	8位	1.0
	スプリント	成年女子	谷口 夢結	株式会社デンソー宮崎	カヤックシングル(200m)	5位	4.0
		成年女子	水口 晴菜	宮崎大宮高等学校	カナディアンシングル(500m)	1位	8.0
		成年女子			カナディアンシングル(200m)	4位	5.0
		少年男子	松根 颯汰	宮崎大宮高等学校	カナディアンシングル(500m)	1位	8.0
		少年女子	川野 円子	宮崎大宮高等学校	カヤックペア(500m)	3位	6.0
		少年女子	村橋 穂香	宮崎商業高等学校	カヤックペア(200m)	4位	5.0
空手道	成年男子	川原 晴人	宮崎産業経営大学	組手(個人)重量級	5位タイ	2.5	
	少年女子	落合 琴乃	宮崎第一高等学校	形	5位タイ	2.5	
9競技 47種目 (男子25/女子22)					合計	206.0	

第78回国民スポーツ大会 結団壮行式



〈決意表明〉
陸上競技少年男子
結城 咲翔 選手



〈団旗授与〉
ウェイトリフティング競技成年男子
青野 靖希 選手



集合写真

現地結団式



第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」

★宮崎県選手団 戦いの軌跡★



レスリング競技少年男子



ローイング競技成年男子



バレーボール競技少年男子



空手道競技少年女子



カヌー競技成年男子



相撲競技成年男子



自転車競技女子



バスケットボール競技少年女子



サッカー競技成年女子



ライフル射撃競技成年女子



バドミントン競技少年女子



ウェイトリフティング競技成年男子



ゴルフ競技少年男子

国民スポーツ大会冬季大会報告

I 令和6年度国民スポーツ大会第44回九州ブロック大会冬季大会

1 アイスホッケー競技成年男子

- 日時 令和6年12月7日(土)・8日(日)
- 会場 福岡県立総合プール(スケートリンク)
- 成績(試合結果)



① 12月7日(土)	第4試合(Aリンク 戦④)			
	宮崎県	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 3 \\ 0 & - & 3 \\ 0 & - & 3 \end{pmatrix}$	9 沖縄県

② 12月8日(日)	第11試合(Aリンク 戦⑪)			
	宮崎県	10	$\begin{pmatrix} 2 & - & 1 \\ 4 & - & 0 \\ 4 & - & 1 \end{pmatrix}$	2 長崎県
	※ 第6位(九州ブロック 敗退)			

II 第79回国民スポーツ大会冬季大会

1 スキー競技(ジャイアントスラローム)

- 日時 令和7年2月13日(木)~16日(日)
- 会場 秋田県鹿角市「花輪スキー場」
- 成績



	種別区分	氏名	所属	成績
(1)	成年男子	井上 功	オートボックス小林店	DNS
(2)	成年男子	内倉 浩二	宮崎県スキー連盟	DNF
(3)	成年男子	山崎 詳仁	キーゼルエフマコト(株)	94位
(4)	少年男子	井上 遼	都城東高等学校	123位
(5)	少年男子	興梠 祐玖	県立五ヶ瀬中等教育学校	DSQ
(6)	少年男子	丸 春緋	県立五ヶ瀬中等教育学校	125位
(7)	少年女子	後田 あゆみ	県立五ヶ瀬中等教育学校	92位
(8)	少年女子	阿萬 暖々果	県立五ヶ瀬中等教育学校	88位

2 スケート競技(スピード)

- 日時 令和7年1月26日(日)~29日(水)
- 会場 群馬県渋川市「伊香保リンク」
- 選手 宇賀神 怜真 所属:(公財)宮崎県スポーツ協会
- 成績

500m

予選……組2位
準決勝……組5位

1000m

予選……組2位
準決勝……組6位



スケート競技



スキー競技開会式



スキー競技

3 冬季大会男女総合成績(天皇杯得点)

	競技得点	参加点	合計点	備考
(1) スキー	0	10	10	
(2) スケート	0	10	10	
(3) アイスホッケー	0	10	10	
総合得点	0	30	30	

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

「新しい大会へ。すべての人にスポーツのチカラを。」を大会メッセージとして、第23回全国障害者スポーツ大会が令和6年10月26日(土)から28日(月)まで3日間の日程で開催され、全国から選ばれた選手と役員が佐賀県に集結しました。

本県からも選手37名、本部役員38名の合計75名の選手団が参加し、国内最大級の吉野ヶ里遺跡や日本三大松原の「虹の松原」など、様々な名所のある佐賀県内の各競技会場において熱戦が繰り広げられました。

開会式には、「SAGAスタジアム」に秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、本県選手団を代表して陸上競技、水泳、ボウリングに参加する選手・役員39名が、小雨の降る中にもかかわらず堂々の入場行進を行いました。

この大会での本県選手団は、陸上競技・水泳・アーチェリー・卓球（STTを含む）・フライングディスク・ボッチャ・ボウリングの7つの個人競技に参加しました。選手は、宮崎県代表としての自覚をもち、十分とは言えない練習環境の中でコーチとともに精一杯努力をし、全力で競技した結果、金11個、銀14個、銅12個の合計37個と昨年の鹿児島大会に迫るメダルを獲得することができました。

これも、これまでサポートをいただいたコーチや家族、関係者の皆様、声援を送っていただいた県民の皆様のおかげであると深く感謝いたします。

最終日の競技終了後、全選手が「SAGAアリーナ」に集まり、高円宮妃殿下の御臨席の下、閉会式が行われ、佐賀県出身の歌手、鷺尾伶菜さんのパフォーマンスで会場内が一体となり、最高の盛り上がりを見せる中で閉会しました。

今年度より、国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が「国民スポーツ大会」へと名称が変わりました。それは、この時代に合うカタチが求められているからです。今回の第23回全国障害者スポーツ大会SAGA2024では、新しい大会、そして、スポーツ文化の新時代の第1歩となるために、「する～選手も、選手でない人も、誰もが楽しんでスポーツに参加できる大会へ」「観る～観戦を通して、感動を共有できるシーンを創出し、エンターテインメント性の高い大会へ」「支える～佐賀のスポーツシーンを支え、みんなで力を合わせ、つくる大会へ」をモットーに、県民の知恵と力を出し合う素晴らしい大会でした。令和9年度に全国障害者スポーツ大会の開催が決定した本県としては、学ぶところの多い大会であり、参加した本県の選手たちも、大きな刺激を受け、今後の成長に繋げていく実りの多い大会となりました。



令和6年度 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024大会」宮崎県選手記録一覧

開催期日: 令和6年10月26日~28日 開催地: 佐賀県

NO	競技	区分	氏名	所属	性別	年齢	種目	記録・結果	順位	金	銀	銅
1	陸上競技	肢体	谷川 結梨	赤江まっばら支援学校	女	13	スロローム	1'7"6	1	1		
2		肢体	長尾 玲真	宮崎市	男	18	50m車椅子 スロローム	18"53 58"6	5 3			1
3		肢体	前原彰太郎	都城市	男	34	800mレーサー 1500mレーサー	2'49"64 5'22"14	2 2		1 1	
4		肢体	堤 福仁	都城高等学校	男	17	100mレーサー 800mレーサー	22"72 2'47"49	3 2		1	1
5		視覚	平田 清志	宮崎市	男	39	100m 走幅跳	13"07 5m12	3 4			1
6		視覚	関谷 瞳	宮崎市	女	39	50m 200m	8"77 35"25	1 3	1		1
7		聴覚	池之上航輝	都城さくら聴覚支援学校	男	13	100m 走幅跳	13"79 3m94	6 6			
8		知的	福田 海斗	みなみのかぜ支援学校	男	17	50m 立幅跳	7"32 2m02	6 7			
9		知的	佐藤 翔悟	高鍋町	男	26	50m 立幅跳	6"84 2m17	2 5		1	
10		知的	釣段 彬	延岡市	男	19	100m 200m	12"01 25"02	4 2		1	
11		知的	河野 一郎	みやざき中央支援学校	男	16	200m 400m	25"21 55"25	4 1			
12		知的	原田 陽翔	みやざき中央支援学校	男	16	800m 1500m	2'28"95 5'5"32	5 5			
13		知的	黒木 紅葉	児湯るびなす支援学校	女	16	50m 立幅跳	8"01 1m73	1 6	1		
14		知的	山中 唯華	岡富中学校	女	15	100m 走幅跳	14"31 4m81	2 1		1	
15		知的	佐藤翔悟 河野一郎	釣段 彬 山中唯華	男女混合		4×100m	49"47	2		1	
16	水泳	肢体	大脇三彩野	宮崎市	女	23	50m背泳ぎ	1'40"33	1	1		
17		聴覚	木原宗士朗	都城さくら聴覚支援学校	男	14	25m自由形 50m自由形	18"88 44"15	1 2	1	1	
18		知的	廣岡 優希	日章学園高等学校	男	17	25m平泳ぎ 25m自由形	24"02 19"53	8 7			
19		知的	甲斐野々華	日章学園高等学校	女	18	50m自由形 50m背泳ぎ	30"80 35"62	1 2	1	1	
20		アーチェリー	肢体	柴 彩寧	クラーク国際高等学校	女	18	リカーブ30mダブル	611(大会新)	1	1	
21	卓球	肢体	堀田 怜央	都城農業高等学校	男	17	一般卓球	1勝1敗	1	1		
22		肢体	水本 祐起	諸塚村	男	50	一般卓球	0勝2敗	3			1
23		視覚	中村真奈美	都城市	女	57	サウンドテーブルテニス	1勝1敗	2		1	
24		知的	黒木 敬太	宮崎市	男	28	一般卓球	0勝2敗	3			1
25		知的	長友 佑衣	みやざき中央支援学校	女	18	一般卓球	0勝2敗	3			1
26		精神	小玉 裕大	宮崎市	男	20	精神卓球	0勝2敗	3			1
27		精神	工藤美樹雄	高千穂町	男	47	精神卓球	1勝1敗	2		1	
28	フライング ディスク	肢体	今西 佳治	宮崎市	男	56	アキュラシー5m ディスタンス	3投 23m90	7 2		1	
29		聴覚	色増 義文	えびの市	男	63	アキュラシー5m ディスタンス	9投 40m56	2 4		1	
30		視覚	後藤 文一	延岡市	男	75	アキュラシー5m ディスタンス	3投 22m25	8 8			
31		知的	大谷 翔太	延岡市	男	24	アキュラシー5m ディスタンス	10投 36m71	1 3	1		1
32		知的	川上 真誠	宮崎市	男	27	アキュラシー7m ディスタンス	6投 28m25	2 8		1	
33		知的	黒木 鈴佳	宮崎市	女	34	アキュラシー5m ディスタンス	9投 42m81	3 3			1 1
34	ボッチャ	肢体	柳田 哲志	宮崎市	男	58	座位	オープン参加				
35		肢体	吉村 昌彦	高鍋町	男	56	立位					
36	ボウリング	知的	黒木 賢太	宮崎市	男	20	ボウリング(青年)	525	4			
37		知的	熊野 圭祐	都城市	男	39	ボウリング(青年)	593	4			
38		知的	湯浅 愛子	宮崎市	女	40	ボウリング(青年)	501	3			1
メダル数										11	14	12
総数										37		

令和6年度 みやざき県民総合スポーツ祭

本年度は、令和6年6月1日(土)ひなた武道館主道場で総合開会式を開催するとともに、県内7市8町61会場にて57競技が実施されました。

延べ10,801人が参加し、日頃の練習の成果を大いに発揮され、その中でも、陸上競技で6個、水泳競技で10個の大会新記録が出ています。またスポーツを通して多くの選手との交流を深めることができ、充実した大会となりました。

期 日	〈メイン開催〉令和6年	6月 1日(土)・2日(日)
	〈事前・事後開催〉令和6年	5月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)
		6月 8日(土)・9日(日)・16日(日)・23日(日)・30日(日)
		7月20日(土)・21日(日)
		8月 4日(日)
		9月14日(土)・18日(水)
		12月21日(土)

※スキーは中止 計17日間

会 場	〈総合開会式〉	ひなた武道館主道場
	〈競 技〉	県内7市8町61会場

本大会の状況

〈参加者数〉	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
参加者総数	10,801名	11,059名	10,959名	5,117名
(前年比)	(-258名)	(+100名)	(+5,842名)	(+3,665名)
選 手 団	8,462名	8,902名	8,409名	4,222名
総合開会式	517名	531名	528名	0名
競技役員	1,674名	1,499名	1,894名	774名
実行委員	148名	127名	128名	121名

〈総合開会式〉

- ① 旗 手 各市郡体育・スポーツ協会1名
- ② 選 手 宣 誓 東諸県郡スポーツ協会 玉田ゆみ子 選手(陸上競技)
末吉 叶愛 選手(陸上競技)
- ③ 県教育長表彰 生涯スポーツ功労賞(個人11)、生涯スポーツ優良団体(団体5)
- ④ 県スポーツ協会表彰 スポーツ功労賞(個人14・団体2)
スポーツ優秀賞(個人20)、スポーツ奨励賞(6)

〈競 技〉

- ① 実施競技数 56競技
- ② 大会新記録 陸上競技6種目、水泳競技10種目

■ 総合開会式(表彰式の様子)



■ 水泳競技の様子



■ ソフトボール競技の様子



■ 空手道競技の様子



■ 総合開会式での選手宣誓

東諸県郡スポーツ協会 玉田ゆみ子 選手
末吉 叶愛 選手



■ 陸上競技の様子



■ 剣道競技の様子



■ 綱引き競技の様子



第14回宮崎チャレンジマッチ 「水球競技」報告

宮崎チャレンジマッチ実行委員会



【協賛各社の紹介】



【開会セレモニー】



【実行委員長挨拶】



【協賛品贈呈】



【記念品贈呈】



第14回宮崎チャレンジマッチ「水球競技」がMRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・宮崎県・宮崎県教育委員会・公益財団法人宮崎県スポーツ協会の主催で6月16日（日）、県立宮崎工業高等学校屋内プールにて開催された。

今大会では、九州ではトップクラスの実力でユース日本代表候補選手を擁する沖縄県選抜と本県と同様に2030年に国スポ開催を控え、少年種別の競技力向上に力を入れている島根県選抜の2チームを迎え、2ピリオド（通常は4ピリオド）のリーグ戦でチャレンジマッチを実施した。



【チャレンジマッチ第2試合目】

第2試合目は沖縄県選抜vs島根県選抜。パワー、スピード、スキルで沖縄県選抜が圧倒し、18-1で勝利した。その中でも、島根県選抜の湊拓巳主将が、終了間際に意地のシュートを決めて、会場を沸かせた。



【チャレンジマッチ第1試合目】

第1試合目は宮崎県代表vs島根県選抜。堅守速攻をテーマとして掲げる宮崎県代表が、堅い守りから攻撃に切り替え、立て続けにゴールを決め、15-3で島根県選抜に圧勝した。



【チャレンジマッチ第3試合目】



第3試合目は、沖縄県選抜vs宮崎県代表。沖縄県選抜が前線からプレッシャーを与えパスコースを消す堅守から、ボールを奪い、多彩な攻撃で得点を重ねた。宮崎県代表は終始追う展開となったが、花井翼主将を中心に、サイドを上手く使った攻撃を展開。後半3分で2点差まで追いつきを見せたが、10-6で沖縄県選抜が勝利した。その結果、沖縄県選抜が2戦2勝で、優勝した。

また、昨年1月に完成したばかりの本会場では初めての大きな大会の運営であったが、今年7月に本会場で開催される九州ブロック大会、そして2027年宮崎国スポに向けて、運営の立場からも様々な視点で課題を見つけることができ、本県運営側にも大変貴重な経験となった。

最後に、今大会の開催にあたり、御支援いただいた協賛各社等の皆様、チーム選考から大会の準備・運営に御尽力くださった宮崎県水泳連盟、そして多くの県民の皆様様に心から感謝申し上げます。



【応援するWAP生】



【優勝楯贈呈】



【優秀選手】

各種大会が続き、タイトなスケジュールの中での本大会開催となったが、たくさんの応援の中で普段できない相手と対戦できたことや、前日の交流練習会で、実践さながらの練習が取り組めたことは、これからインターハイ予選、九州ブロック大会等の大事な大会を控える本県代表にとって、とても有意義な大会となった。



【選手インタビュー】



【競技団体代表挨拶】

【試合結果】

(第1試合)宮崎県代表vs島根県選抜

	1P	2P	計
宮崎県	6	9	15
島根県	2	1	3

(第2試合)沖縄県選抜vs島根県選抜

	1P	2P	計
沖縄県	10	8	18
島根県	0	1	1

(第3試合)沖縄県選抜vs宮崎県代表

	1P	2P	計
沖縄県	7	3	10
宮崎県	4	2	6

【総合成績】

- 第1位 沖縄県選抜 (2勝0敗)
- 第2位 宮崎県代表 (1勝1敗)
- 第3位 島根県選抜 (0勝2敗)

【優秀選手賞】

- 花井 翼 選手 (宮崎県代表)
- 湊 拓巳 選手 (島根県選抜)
- 比嘉 夏海 選手 (沖縄県選抜)



【参加選手集合写真】

令和6年度 九州ブロック スポーツ少年団交流大会出場9単位団

期 日	大会名／開催地
8月 2日(金)～ 4日(日)	九州ブロックスポーツ少年団 サッカー交流大会／大分県開催
8月 2日(金)～ 4日(日)	九州ブロックスポーツ少年団 ミニバスケットボール交流大会／宮崎県開催
8月16日(金)～18日(日)	九州ブロックスポーツ少年団 軟式野球交流大会／佐賀県開催
8月17日(土)～18日(日)	九州ブロックスポーツ少年団 空手道交流大会／長崎県開催
8月23日(金)～25日(日)	九州ブロックスポーツ少年団 ソフトボール交流大会／熊本県開催

〈男子〉 FC.VERTEX (高原町)

- ◆練習拠点：高原町、えびの市
- ◆練習日：火・水・木・金曜日
- ◆代表者：樋口 和夫
- ◆成績：県西地区予選優勝

◆代表者の言葉

九州大会という誰もが出場することのできない特別な雰囲気緊張感がありました。開会式が終わり時間の経過とともに子どもたちに笑顔が戻りました。予選は、猛暑による時間短縮での実施となり、予選3試合を行い2勝1分で1位通過となりました。決勝トーナメントでは、準決勝で両チームともに好プレーがあり0対0でPK勝負となり、何とか勝利することができました。決勝は、大分県の強豪チームに猛攻撃され、後半に息を吹き返しますが好守に阻まれ得点を取ることができず惜しくも敗戦となりました。しかし、真夏の九州大会を準優勝という好成績で締めくくることができました。大分県での試合や仲間との経験を活かし今後も活動していきます。

〈九州ブロック大会の様子〉



門川サッカースポーツ少年団 (門川町)

- ◆練習拠点：門川小学校グラウンド
- ◆練習日：(平日) 火・木 / (休日) 土
- ◆練習時間：火・木・土 17時30分から19時30分 (ナイター設備あり)
- ◆対象：未就学児～小学6年生
- ◆指導者：7名 JFA公認ライセンスC級・D級・キッズリーダー
- ◆審判員：1級・3級・4級
- ◆連絡先：代表：米良路朗 (携帯：090-9586-8480)

◆令和6年度の主な大会実績

- ・門川市リーグ 優勝
- ・日向市ブロック大会 優勝
- ・第60回宮崎県スポーツ少年団中央大会 Bブロック 優勝
- ・第44回九州ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会 1位パート 4位



第60回宮崎県スポーツ少年団中央大会



第44回九州ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会

都城東ミニバスケットボールクラブ男子 (都城市)

- ◆練習拠点：都城市立東小学校
- ◆練習日：火・水・金・土・日 (土日に練習試合や試合が入ることあり)
- ◆練習時間：平日17時から19時まで、週末9時から正午まで
- ◆部員数：26名 ◆監督：隈田原輝義 ◆アシスタントコーチ：金丸琴未、日與川紘彰
- ◆連絡先：後援会会長 堀内さゆり (携帯：090-5021-1664)

◆令和5年度の主な大会実績

- ・第40回宮崎県ミニバスケットボールチャンピオンシップ大会 優勝
- ・第55回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会 3勝

◆令和6年度の主な大会実績

- ・第38回宮崎県会長杯ミニバスケットボール交歓大会 4位
- ・第45回九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会 優勝
- ・第4回オンザコートカップ兼第48回宮崎県ミニバスケットボール夏季交歓大会 準優勝



第4回オンザコートカップ兼
第48回宮崎県ミニバスケットボール夏季交歓大会



第45回九州ブロックスポーツ少年団
ミニバスケットボール交流大会

小松台ミニバスケットボールクラブ女子（宮崎市）

- ◆練習時間：火・木・土曜日 17時20分～19時30分
- ◆監督：堀 和雄
- ◆部員数：26名

◆令和6年度の主な大会実績

- ・第60回宮崎県スポーツ少年団中央大会……………優勝
- ・第44回九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会 1位パート…………優勝

小松台ミニバスケットボールクラブでは堀監督指導の下で、基礎を大事にしながら、楽しさや時には厳しさもありながら日々練習に励んでいます。試合では「走れ！守れ！感動！」をモットーにチーム一丸となって元気よく声を出しながら頑張っています。



第44回九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会

恒久フェニックススポーツ少年団（宮崎市）

- ◆部員数：25名(男子24名、女子1名) ◆練習場所：恒久小学校、田吉河川敷
- ◆練習日：月・水・金・土・日曜日 ◆対象：小学1～6年生
- ◆監督：川野 紘太郎 ◆コーチ：田中 和明、岩方 達也

- ◆令和6年度大会実績：宮崎県学童選抜軟式野球大会 準優勝

◆チームの特色

- ・子供達同士で助け合い、励まし合って全力プレーで頑張っています。
- ・お世話になっている人や道具、グラウンドに感謝の気持ちを忘れず、集団行動でルールやマナーを学んでいます。



〈九州大会の様子〉



木花少年野球クラブスポーツ少年団 (宮崎市)

- ◆練習拠点：木花プラザ (このはなスポーツプラザ)
- ◆練習日：(平日) 火・木 / (休日) 土・日・祝 ※練習試合・公式戦の場合あり
- ◆練習時間：(平日) 下校後～日没 / (休日) 午前中
- ◆対象：小学1年～6年 (万4歳以上の未就学児は応相談)
- ◆部員数：24名 (木花小・学園木花台小・国富小)
- ◆監督：矢野修央
 保育資格：BFJ公認野球指導者(基礎IU-15/基礎IU-12・JSBB公認学童コーチ)・JSPOスタートコーチ
 (ジュニア・ユース)・アマチュア野球公認1級審判員・Visionupビジョントレーナー

◆令和6年度の主な大会実績

- ・宮崎県学童選抜軟式野球大会 (九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会) …… 優勝
- ・宮崎地区学童ジュニア交流大会 …… 優勝
- ・中央ライオンズ杯宮崎地区学童新人軟式野球大会 …… 準優勝

◆監督の言葉

中学・高校と繋がる基礎・基本の習得を日頃の練習から徹底しています。試合では常に「尊重・勇気・覚悟」を持って取り組み、地域に愛されるチーム作りを目指しこれからも邁進していきます。



宮崎県学童選抜軟式野球大会



九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会

心道会スポーツ少年団 (宮崎市)

- ◆練習拠点：月曜日：大塚小学校、火曜日：大王町同乗、水曜日：指導員稽古、木曜日：大塚上区公民館、
 金曜日：潮見小学校
 ※公共施設は時期練習場所変更あり。
- ◆対象者：幼児～マスターズ (3歳～80代まで在籍)
- ◆指導者：道場長：西内 重夫 副道場長：西内 真由

◆令和5年度の主な大会実績

- ・第40回宮崎県少年少女空手道選手権大会 …… 総合優勝
- ・第59回宮崎市スポーツ少年団ブロック大会 …… 小学低学年団体優勝 小学高学年団体優勝
- ・第1回宮崎県少年少女空手道選抜大会 …… 女子団体形優勝
- ・第76回宮崎市市民体育大会 …… 小学低学年団体優勝 小学高学年団体優勝
- ・第23回九州黒潮少年少女空手道大会 …… 総合優勝

心道会はスポーツ少年団に加盟している宮崎県の中でも歴史のある空手道場です。幼児から80代まで幅広い年代の方々が稽古に励んでいます。身体を鍛えるだけでなく、伝統武道の中で培われてきた礼節、勇気、忍耐力、協調性、思いやりなども学べ、長く続けられる習い事を自分の成長と共にやってみるのは自分自身の大きな財産になります。空手の稽古はよく見る・よく聞くことが重要です。空手道を通じて集中力・理解力・注意力を養うことで家庭や社会生活でも生きるよう指導を行っています。



広瀬North Westソフトボールスポーツ少年団 (宮崎市)

- ◆団員数：18名(6年生8名、5年生4名、4年生1名、3年生4名、2年生1名)
- ◆練習場所：広瀬北小学校、広瀬西小学校 ◆対象：年長～小学6年生
- ◆練習日：水⇒15:00～18:00 土・日・祝⇒9:00～12:00(※練習又は試合)
- ◆連絡先：保護者会長 野田(090-1281-0553)

- ◆令和6年度成績：九州ブロック大会優勝
第17回日向お舟出九州少年親善ソフトボール大会 優勝
梅田学園カップ第33回UMK小学生ソフトボールチャンピオン大会 第3位

◆チームの特色

当団は、佐土原町城の小学生で活動しています。各々がしっかりとした目標を持ち、自主練に取り組み、今年度は上記の成績を残しました。個々のレベルアップはもちろんのこと、挨拶や感謝を忘れないこと、礼儀を学ぶ場としても指導を行ってきました。随時、見学・体験募集しています。ソフトボール、野球に興味がありましたら御連絡ください。



八代・森永ソフトスポーツ少年団 (東諸県郡)

- ◆練習拠点：宮崎公共施設・宮崎市公共施設、八代小学校、森永小学校
- ◆団員数：18名(男子14名・女子4名)
- ◆指導者：監督(緒方優一郎) コーチ(鳥原孝介・粉木正文・田原和幸・横山貞正・山岡新吾)
- ◆令和6年度の主な大会実績
・第60回宮崎県スポーツ少年団中央大会 優勝

◆当団の紹介

当団は宮崎県国富町に所属する小学生ソフトボールチームです。国富町内の八代小学校と森永小学校を拠点として、和気あいあいユーモア溢れる子供達と楽しく活動しております。

◆九州ブロック大会に参加して

初戦、長崎県代表の春日小ジュニアさんと対戦し、豪腕投手並びに鉄壁の守備に活路が見いだせず一進一退の攻防が続き、最大のピンチや大きな飛球を浴びても野手の好セーブにより最終回まで纏れる展開になりました。この状況を打破しようと全員で立ち向かったのですが突破口を開くことができず終幕となりました。第2試合、荒尾府本ソフトボールクラブさんと対戦し、初回の緊張から手元が狂い先制点を許し更に追加点を入れられる等、厳しい展開が続きました。しかし、その状況を打破すべく主将の声掛けによる切替えと打者の闘志みなぎる走塁によって最高潮の盛り上がり生まれ、見事、逆転に成功しました。最終回、リードしていた点数を死守しようと全員で取り組んだのですが、守り抜くことができず終幕しました。



第44回九州ブロックスポーツ少年団ソフトボール交流大会



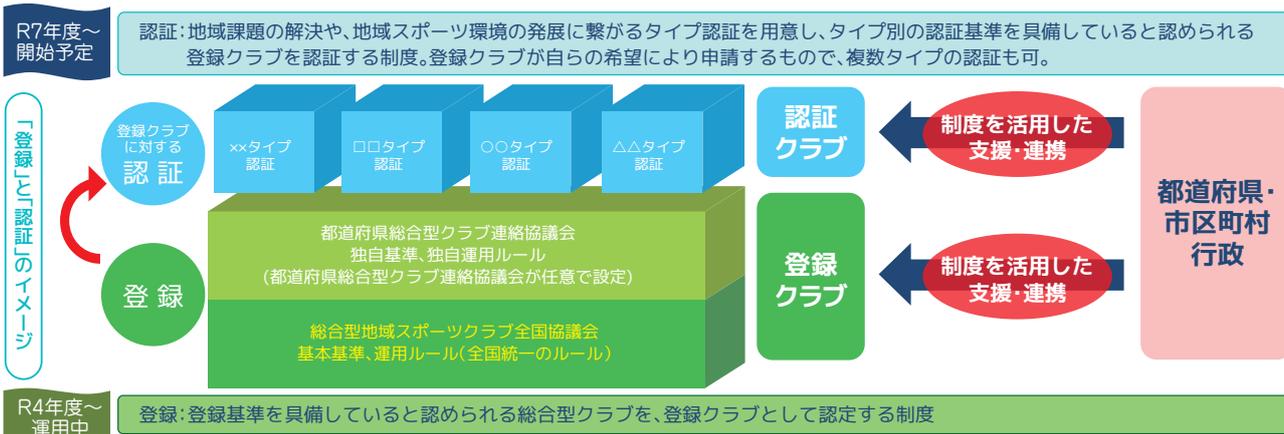
総合型地域スポーツクラブの育成

▶登録・認証制度とは？

〈「登録」と「認証」〉

⇒日本スポーツ協会の組織内組織である総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC全国ネットワーク）が統括し、都道府県行政、都道府県スポーツ協会、都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と共に、登録・認証制度という一つの共通理解を基に役割分担した上で運用する制度である。

⇒全国的な総合型クラブの質的充実や質的向上を目的とした「登録」と、登録クラブがその特徴を活かし、更なる発展や成長を目指すことを目的とした「認証」という二階建ての制度構造により、地域スポーツ環境の整備・発展に寄与することを旨とするものである。



登録・認証制度がもたらす効果

◆行政への効果

◎連携先としての安心感・信頼感の醸成

→総合型クラブと連携・協力関係を構築していく際に、登録・認証制度が信用性の基準として活用できる。

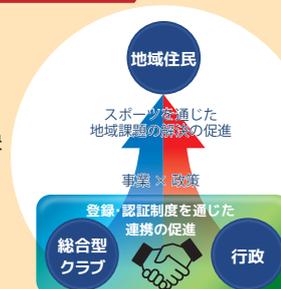
◎効率的な地域課題の解決の促進

→登録クラブや認証クラブに対して支援や事業委託を行うことにより、役割分担しながら地域課題の解決を促進しやすくなる。

◆地域住民への効果

◎スポーツを通じた地域課題の解決の促進

→登録・認証制度を通じて、政策と連携した事業展開や、質の高いスポーツ活動への参加機会が増加することで、様々な地域課題の解決が促進される。



【宮崎県総合型登録クラブ】

NPO法人東大宮スポーツクラブ	みやざき中央スポーツクラブ	NPO法人佐土原スポーツクラブ	住吉スポーツクラブ
NPO法人MIYAZAKIうづらaiクラブ	半九レインボーSC	木の花スポーツクラブ	一般社団法人日南市スポーツクラブ
一般社団法人串間スポーツクラブ	西都スポーツクラブ	特定非営利活動法人高鍋スポーツクラブ	メラスポチャレンジクラブ
木城ドリームス	川南スポーツ合衆国	NPO法人都農enjoyスポーツクラブ	NPO法人都城ほんちんスポーツクラブ
一般社団法人とみさか	小林元気クラブ	NPO法人真幸ホットほっとクラブ	NPO法人いいの夢クラブ
NPO法人いい汗加久藤クラブ	ひのかげきらめきクラブ		

県独自（本協会）のメリットとして、令和5年度より登録クラブに対して、総合型クラブの後継者育成（持続可能なクラブ）を目的とした資格取得に向けた支援を行っております。具体的には、アシスタントマネージャーおよびクラブマネージャーの資格取得に向けた補助として、1クラブ一律2万5千円を補助しております。本年度は、6クラブを対象に補助を行いました。



総合型地域スポーツクラブの育成・支援のため、スポーツ振興くじ助成「クラブアドバイザー等配置事業」に取り組んでいます。

宮崎県の総合型地域スポーツクラブの紹介

NPO法人佐土原スポーツクラブ

活動理念 ～スポーツで地域のみなさんをハッピー～

佐土原スポーツクラブは、20年前に子どもたちに色々なスポーツを経験させたいという願いで始めた「多職種・シーズン型のスポーツサークル」が母体となり設立され、今日まで多くの地域の方々にご協力をいただきながら定期教室やイベントを開催してきました。子どもから高齢者まで障がいのある方もない方も一緒にスポーツや文化教室に参加していただいております。世代間交流・仲間づくり・生き甲斐づくりなどに貢献しています。

月替わりで種目を変えて行う小学生対象の「アクティブキッズ教室」はとても人気があり50名の定員に対して常にキャンセル待ちの状況です。好きな種目だけ参加することも可能なのですが、ほとんどの子どもが苦手な種目にも参加し、少しずつ出来るようになる喜びを味わっているように感じます。昨年誕生した「キッズラグビー教室」は、熱心な指導者のもと小学生20名が佐土原高校のグラウンドをお借りして楽しく活動しています。高校生に教えていただいたり相手をしてもらったりするなど非常に環境に恵まれています。

教室参加者が道具の管理や受けなど手伝ってくださることもあり、「みんなでつくるみんなのクラブ」という理想に近付いていることを実感しています。今後も多くの組織や団体と連携・協働し、地域に愛されるクラブとして発展させていきたいと思っております。



【活動種目】

- 一般対象:バドミントン、ロコモ予防体操、テニス、ヨガ、折り紙、歌あそび、山のぼり、フィットネスダンス、にこにこリズム、ロコモ予防チャレンジ、フットサル 等
- 子供対象:キッズチア、スポンジテニス、えいご、キッズラグビー、アクティブキッズ 等
- イベント:テニスイベント、フットサル大会、バドミントン大会 等

【お問合せ】

宮崎市佐土原町下田島19276-3
TEL 0985-73-4442

特定非営利活動法人いい汗加久藤クラブ

「元気な加久藤をつくるために」の理念のもと総合型地域スポーツクラブを運営

特定非営利活動法人いい汗加久藤クラブは、平成20年4月に発足し「みんなで創ろう、元気な加久藤!!」を理念に頑張っているクラブです。小学生から高齢者まで幅広い年齢層の方々が所属しています。

競技スポーツの陸上教室をはじめボール遊び、キッズダンス、バレーボール、ラージボール卓球、太極拳、ピラティスなどで文化活動は硬筆教室を小学生対象に行っています。

本年度は宮崎県生涯スポーツ普及活動の助成金を活用させていただき小中学生のバレーボール教室も行います。みんなで楽しく健康に汗をかきながら日夜頑張っています!



陸上教室



ラージボール卓球



太極拳



ピラティス



キッズダンス



男子バレーボール



世界へはばたけ!

宮崎ワールド アスリート 発掘・育成プロジェクト

目的

県内から体力・運動能力に優れた子どもたちを発掘し、2027年宮崎国民スポーツ大会・オリンピックなどの国際舞台で活躍できる人材や、県や日本のスポーツリーダーとなる人材を育てます。

経緯・内容

平成28年度から活動を始め、今年で9年目を迎えます。育成プログラムは月2回実施し、小学校5年生から中学校3年生までの5年間で育成期間で、中学校3年生で自分に最も適した競技種目を選んで高校につなぎます。これまでに150名の修了生を送り出しています。

令和6年度 在籍数

※R5の募集停止により
R6の小5は在籍者なし

カテゴリー	キッズ		ジュニア		シニア
学 年	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
学年人数	0	29	28	25	25
カテゴリー人数	29		53		25
総 計	107				

育成プログラムの内容

1

能力開発プログラム

オリンピックやプロスポーツ選手を指導する講師から指導を受けます。

① 身体的能力開発



コーディネーション1



コーディネーション2



コーディネーション3



SAQトレーニング



コンディショニング



セルフケア

② 知的能力開発



アスリート食



コミュニケーション



メンタル



女性アスリート



オープンマインド



デュアルキャリア教育



目標設定



ロジカルシンキング



ペップトーク

2

競技種目体験プログラム

様々な競技を体験し、自分の可能性を高め、自分に合った競技を見つけます。



スポーツクライミング



ウェイトリフティング



フェンシング



ボクシング



ハンドボール



ラグビー



アーチェリー



ホッケー



セーリング



自転車



ボウリング



カヌー



ローイング



水球



なぎなた

3 パスウェイプログラム

中3のプログラム。高校から実施する競技種目を選択し、将来の計画を発表します。



5 ファミリープログラム

保護者対象。アスリート生の親としてのメンタルや食事などについて学びます。



メンタル

アスリート食

4 自宅課題カリキュラム

県スポーツ協会認定トレーナーから普段のトレーニングや体づくりの指導を受けます



修了生の成績 (令和6年度の全国的な実績を抜粋しています)

大会	競技種目	成績	大会	競技種目	成績
北部九州高校総体	男子陸上棒高跳	1位	高総体	男子陸上八種競技	7位
	男子競泳4×100mフリーリレー	1位		女子カヌーカヤックペア200m	7位
	男子競泳4×200mフリーリレー	1位		女子カヌーカヤックフォア200m	7位
	男子陸上110mH	2位	SAGANスポ	競泳少年男子B4×100mフリーリレー	1位
	女子ホッケー	3位		競泳少年男子B4×100mメドレーリレー	2位
	男子バレーボール	3位		競泳少年男子B100mバタフライ	2位
	女子カヌーカヤックシングル500m	3位		陸上少年男子A棒高跳び	2位
	男子競泳200m個人メドレー	3位		自転車女子ケイリン	2位
	男子競泳400m個人メドレー	4位		バスケットボール少年女子	2位
	女子自転車500mタイムトライアル	4位		自転車女子チームスプリント	3位
	女子自転車ケイリン	4位		カヌー少年女子スプリント・カヤックペア500m	3位
	女子カヌーカヤックシングル200m	5位		カヌー少年女子スプリント・カヤックペア200m	4位
	女子カヌーカヤックペア500m	5位		フェンシング成年女子フルーレ	4位
	女子カヌーカヤックフォア500m	5位	自転車女子スプリント	5位	
	女子ウエイトリフティング45kg級スナッチ	5位	ホッケー少年女子	5位	
	女子ウエイトリフティング45kg級ジャーク	5位	バレーボール少年男子	7位	
女子ウエイトリフティング45kg級トータル	5位	フェンシング成年女子サーブル	7位		
女子レスリング50kg級	5位				

● その他の大会

- 第40回U20日本陸上選手権 男子110mH 1位
- 第51回ローイング全日本大学選手権 男子フォア 2位
- 第60回カヌー全日本学生選手権 カヤックフォア 2位
- 第92回全日本自転車競技選手権 女子ジュニアケイリン・500mタイムトライアル 4位

● 日本代表 (ブルガリアで開催された下記大会に修了生2名が出場)

- 2024カヌースプリントジュニアU23世界選手権女子カヤックフォア準決勝進出

修了生・現役生とともに着実に成果を上げています!!

〈WAP事務局所在地〉

〒889-2151

宮崎市大字熊野字島山1443-12

公益財団法人 宮崎県スポーツ協会内

TEL 0985-58-5633

現アスリート生の成績 (令和6年度の全国的な実績を抜粋しています)

- 全国中学校体育大会男子柔道81kg級 ベスト8
- 全国中学校体育大会男子ソフトボール ベスト8



公益社団法人宮崎県栄養士会認定 スポーツ栄養士の養成

宮崎県スポーツ協会スポーツ医・科学委員会

副委員長 **日高 知子**
委員 **原口 直樹**

公益社団法人宮崎県栄養士会（以下、県栄養士会）では、令和5年から、県栄養士会認定スポーツ栄養士の養成を実施している。宮崎県スポーツ協会スポーツ医・科学委員会の委員として本県のスポーツ選手にかかわるようになってから、スポーツ栄養の大切さや競技内容による栄養の摂取方法の難しさがわかってきた。病院で患者の栄養状態の管理や、患者の食行動の行動変容に永年携わってきた私にとって、全く新しい分野であった。

スポーツ医・科学委員会では、毎年国体（国スポ）候補選手のメディカルチェックを実施している。その中で希望者に対し、食事面からのサポートをしていく事となった。ただの講話だけでは各個人のパフォーマンスの向上までつなげることは、なかなか難しいことがわかってきた。スポーツ選手にとってパフォーマンスを上げることが一番で、そのためには、自分の食事のことをしっかり理解することが大切なのではないか？また、多くの情報の中から正しい知識を得るためには、選手個人が学ぶことが大切であることもわかってきた。

そのためには、選手個人の食事内容を把握した上で、選手個人が納得し実行できるように、個人食事調査を行い、その結果を評価し、各個人へフィードバックすることにより、納得して自分のものにして貰うことが必要である。この調査事業を継続的に展開し、宮崎県の競技力向上に寄与するためには、スポーツ栄養に関しての知識を得た栄養士が必要とされる。このことから県栄養士会認定スポーツ栄養士の養成をスタートした。令和5年度は、27名、令和6年度は14名、合計41名の県栄養士会認定スポーツ栄養士が誕生した。

令和5年度の県栄養士会認定スポーツ栄養士は、いろいろなスポーツの場面で活躍を始めており、令和6年度の取得者も「国スポ候補選手メディカルチェック」の食事調査から参加し、更なる知識を深めてもらうこととなった。3年後、宮崎で開催される国民スポーツ大会に向けて、県栄養士会認定スポーツ栄養士の要請はさらに高まると思われるが、それに応えるべく自ら努力しアスリートに寄り添えるスポーツ栄養士を目指して活動していきたい。

養成講習会の様子



部活動生への栄養講話



メディカルチェック栄養調査



公益財団法人宮崎県スポーツ協会認定 アスレティックトレーナー養成講習会 発足までの道のり

宮崎アスレティックトレーナー協会
会長 尾崎 勝博

スポーツトレーナーに関して、1994年に我が国で制度化された唯一の公的資格として日本体育協会公認アスレティックトレーナーがあり(現在 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 以下、JSPO-AT)、現在は全国に約5,600人の有資格者がいる。

しかし、JSPO-ATを受講するためには、中央競技団体からの推薦や宮崎県スポーツ協会からの推薦が必要で、年間1~2名程度の枠しかなく、学びたくても、その機会は狭き門となっていた。

そこで本県では地域スポーツ活動に貢献できるトレーナー育成とスポーツ現場活動への支援システムの構築を目的に、2008年に宮崎県理学療法士会(以下、県士会)の事業として「みやざきトレーナズセミナー(以下、MTS)」を設立した。2年間の講習会後に試験を設け、MTS合格者は、県士会認定トレーナーとして高校部活動を中心に選手のサポートを行ってきた。

このようなMTSの取組とトレーナーの必要性が認められ、2012年に宮崎県体育協会(現 宮崎県スポーツ協会)と連携した「宮崎県体育協会認定アスレティックトレーナー(以下、県AT)養成講習会」がスタートした。この講習会はJSPO-ATや日本体育協会(現 日本スポーツ協会)公認スポーツドクターの緊密な協力のもと、宮崎県のスポーツ振興や競技力向上に貢献する人材を幅広く育成することを目的とし、受講者に対してJSPO-AT養成講習会テキストに沿った講義や実技、検定試験を行っている。今年度は17名受講しており、理学療法士に加え、柔道整復師、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師といった様々な職種との情報交換も視野に入れたものとなっており、現場が求める知識や技術の研鑽と同時に、選手のみならず監督・コーチ等とのコミュニケーションがとれるようなトレーナーの人間性の教育にも力を入れている。現在、宮崎県で活動するJSPO-AT33名、県AT84名、合計117名(R6.12月現在)となり、県内で活動するチームや県代表に帯同し、選手のサポートに尽力している。

宮崎アスレティックトレーナー協会主催 アスレティックトレーナー育成講習会

宮崎アスレティックトレーナー協会
宮崎 茂明

2012年から「宮崎県体育協会認定アスレティックトレーナー(以下：県AT)養成講習会」がスタートした。当初の目標は、2027年の国スポ・障スポに向けて、

- ・2012-2022年：100名の県ATを養成する(養成期)
- ・2023-2025年：養成した県ATを育成する(育成期)
- ・2026-2027年：スポーツ現場での実践的経験の蓄積(実践期)

にて、国スポ県本部・国スポ競技団体の全てに県ATを配置することであった。

養成期の2022年までに84名の県ATが養成されたが、目標の100名には達しなかった。しかし、時間と予算の関係から、2023年からは、当初の予定通り育成講習会に移行した。そんな中、宮崎大学医学部整形外科教室が、2023年度スポーツ庁委託事業「地域におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業」を採択した。そのため、2024年からは、県AT養成講習会(主催：宮崎県スポーツ協会)では、県AT100名の養成を目指し、県AT育成講習会(主催 宮崎AT協会)では、宮崎大学医学部整形外科教室のご支援によるスポーツ庁委託事業費を活用させていただき、県ATを育成するという両輪の活動が可能となった。

2024年度県AT育成講習会は、年5回のセミナーを実施した。

- | | |
|--------------------------------------|--------|
| ・第1回：5月19日(日) テーピング1(上肢：肩・肘・手) | 参加者29名 |
| ・第2回：7月15日(祝) 一次救命処置(BLS)、養成講習会と同時開催 | 参加者20名 |
| ・第3回：9月22日(日) テーピング2(下肢：膝・足) | 参加者27名 |
| ・第4回：11月4日(祝) 現場における脳震盪の対応 実際の搬送手順 | 参加者25名 |
| ・第5回：2月9日(日) 足関節捻挫の病態と治療、整形外科的応急処置 | |

来年度以降も養成・育成講習会の両輪で活動を継続し、2027年の国スポ・障スポに向けて県ATの量・質の向上を図っていきたい。

県AT養成講習会の様子



AT育成講習会の様子



公益財団法人宮崎県スポーツ協会表彰

公益財団法人宮崎県スポーツ協会スポーツ功労賞・優秀賞・奨励賞（令和5年度）の表彰はみやざき県民総合スポーツ祭総合開会式で行いました。

宮崎県スポーツ協会表彰とは、多年にわたり本県体育・スポーツの普及・振興に寄与され、その功績の顕著な方をスポーツ功労者として、国内外のトップレベルの大会で優秀な成績を収めた方をスポーツ優秀者として、そして、国内外のトップレベルに準ずる優秀な成績をあげた方にスポーツ奨励者として、表彰するものです。

受賞者は以下のとおりです。

※所属・役職につきましては、昨年度のものとなっております。

スポーツ功労賞〈個人〉



古川 康二

宮崎県中学校体育連盟
会長

永年にわたり、学校での教科体育及び部活動指導にリーダーシップを発揮した。



宮川 泰也

宮崎県ミニテニス協会
会長

永年にわたり県ミニテニス協会の要職を務め、競技の振興と発展に貢献してきた。



岡野 真弓

児湯郡空手道連盟
事務局

永年にわたり宮崎県空手道連盟事業に対し、献身的に貢献している。宮崎県内地域の空手道普及・振興を図り、競技力向上と優秀な指導者を多数育成している。



宮部 洋二

宮崎県ソフトテニス連盟
理事長

永年ソフトテニス競技の選手として活躍してこれ、県九州大会で優勝する実力の持ち主である。また、役員としての組織の確立や大会運営・企画やジュニアの指導者として選手の育成に努めている。



木佐貫 良子

宮崎県超壮年ソフト
テニス同好会副会長

選手として多くのソフトテニスの大会に参加されると共に、延岡地区・宮崎県の役員として組織の発展や大会運営に尽力されてきた。



原口 宏史

宮崎県ボウリング連盟
理事長

平成27年より、永年理事長職の任にあたられ、宮崎県のボウリング競技の普及推進に尽力されている。また、第2回障がい者スポーツ大会から役員として貢献されている。



小林 弘

都城地区グラウンド・
ゴルフ協会副会長

永年、生涯スポーツに対して、日本グラウンド・ゴルフ協会認定の普及指導員を務めながら、熱意を持って普及振興と健全な協会運営に大きく貢献している。



前田 洋一

都城地区軟式野球連盟
審判部副部長

選手・審判員としては35年となり、現在もチームの相談役的存在として活動。審判員としても若手育成に励みながら、県九州大会の運営から審判員と積極的に参加し、軟式野球の発展に大きく寄与している。



黒田 剛

宮崎県体操協会理事

永年、宮崎県体操協会の理事を務め、様々な業務で活躍されている。また、中学校の外部指導者としての活動や、大会での記録本部の業務を行いながら、永年体操協会を支えている。



萩元 博子

宮崎県体操協会理事

平成25年から宮崎県体操協会の理事を歴任し、審判業務や各行事の運営にあたっている。また、体操委員会として、長年活動し、「みんなで体操」を紹介実践しながら体操の普及と県民の健康維持に寄与している。



海老原 正利

綾町グラウンド・ゴルフ
協会会長

永年にわたり綾町グラウンドゴルフ協会133名の会員をまとめ、地区大会の企画運営に積極的に取り組み会員の親睦融和と健康づくりに貢献している。



安在 宗宣

西臼杵郡グラウンド・ゴルフ
協会会長

地区の愛好クラブ「ひばりヶ丘愛好会」の会長として、会員拡大、会員の親睦融和と健康づくりに貢献、地域の活性化に努めている。



御手洗 一重

宮崎県グラウンド・ゴルフ
協会監事

永年にわたり日南市グラウンドゴルフ協会の要職を務め、会員をまとめ、地区大会の企画運営に取り組み、会員の親睦融和と健康づくりに貢献した。宮崎県グラウンドゴルフ協会の監事として健全な協会運営に寄与している。



興梠 晃

高千穂陸上競技協会
理事長

宮崎陸上競技協会において評議員を長年務められ、競技役員としても活躍されてきた。また、西臼杵郡陸上競技協会の運営にも尽力されている。

スポーツ功労賞〈団体〉

◆ 宮崎県ラグビーフットボール協会メディカル委員会

メディカル委員会は昭和21年に県協会が創設されてから今日に至るまで、関係各位の献身的な努力の積み重ねにより、ラグビー競技の安全対策の組織基盤が確立された。

◆ 都城市グラウンド・ゴルフ協会

グラウンド・ゴルフの普及振興と会員の心身の向上、親睦に積極的に取り組んでいる模範団体である。親睦融和と健康維持を第一に組織活動を展開し、練習会、交歓大会を積極的に開催し、高齢者の仲間づくりに貢献し、リーダー的団体である。

スポーツ優秀賞



矢野 翼
宮崎県弓道連盟
(弓道競技)
天皇杯第74回全日本男子
弓道選手権大会
第2位



甲斐 美里
宮崎県弓道連盟
(弓道競技)
第74回全日本弓道遠的選
手権大会 女子の部
第3位



橋口 拓未
富山国際大学
(ローイング競技)
第50回全日本大学
ローイング選手権大会
男子ダブルスカル 第1位



関谷 音々
仙台大学
(ローイング競技)
第50回全日本大学
ローイング選手権大会
女子クォドルプル 第1位



久木田 愛花
仙台大学
(ローイング競技)
第50回全日本大学
ローイング選手権大会
女子エイト 第1位



年見 穂風
鹿屋体育大学
(自転車競技)
文部科学大臣杯第78回全日本
大学対抗選手権自転車競技大会
女子チームスプリント 第1位



岩元 美佳
鹿屋体育大学
(自転車競技)
文部科学大臣杯第78回全日本
大学対抗選手権自転車競技大会
女子チームスプリント 第1位
女子20kmマディソン 第2位



高佐 龍太郎
日本大学
(自転車競技)
第63回全日本学生選手権
トラック自転車競技大会
男子ケイリン 第2位



江河 信子
ゆうゆう
(ソフトテニス競技)
第50回全日本レディース
ソフトテニス個人戦大会
きく 第2位



末永 タマキ
宮崎フェニックスSTC
(ソフトテニス競技)
第50回全日本レディース
ソフトテニス個人戦大会
きく 第2位



川野 将虎
旭化成陸上競技部
(陸上競技)
第19回世界陸上競技選手
権大会
男子35km競歩 第3位



相澤 晃
旭化成陸上競技部
(陸上競技)
第107回日本陸上競技選
手権大会
男子10000m 第3位



清山 ちさと
いちご株式会社陸上
競技部(陸上競技)
第10回アジア室内陸上競
技選手権大会
女子60mハードル 第4位



原口 颯太
順天堂大学
(陸上競技)
第20回U20アジア陸上競
技選手権大会
男子走高跳 第3位



森山 静穂
福岡大学
(陸上競技)
第92回日本学生陸上競技対
抗選手権大会
女子200m 第1位
女子400m 第1位



小川 航汰
日本大学
(バドミントン競技)
第74回全日本学生バドミ
ントン選手権大会
男子ダブルス 第1位



廣田 彰
宮崎市バドミントン同好会
(バドミントン競技)
第40回全日本シニアパドミ
ントン選手権大会
80歳以上男子シングルス
第1位



岡山 晃大
UNAID宮崎
(バドミントン競技)
第40回全日本シニアパドミ
ントン選手権大会
30歳以上混合ダブルス
第3位



本部 崇仁
UNAID宮崎
(バドミントン競技)
UNAID宮崎(バドミントン競技)
世界シニア選手権2023
35歳以上男子ダブルス
第3位



井手 大
UNAID宮崎
(バドミントン競技)
世界シニア選手権2023
35歳以上男子ダブルス
第3位

スポーツ奨励賞



津曲 まり子
都城グリーン
(ソフトテニス競技)
第74回九州ソフトテニス選手権大会
ダブルス女子65歳 第1位
令和5年度九州レディースソフトテニ
ス選手権大会 個人戦の部 はぎ
第1位



吉満 芽生
エビス商事
(ソフトテニス競技)
令和5年度九州レディースソ
フトテニス選手権大会
個人戦の部 すみれ
第1位



堀之内 史織
エビス商事
(ソフトテニス競技)
令和5年度九州レディースソ
フトテニス選手権大会
個人戦の部 すみれ
第1位



鹿島 鉄平
都商OBクラブ
(ソフトテニス競技)
第58回九州インドアソフトテ
ニス選手権大会
男子ダブルス 第1位



井口 雄介
スマッシュイグチ
(ソフトテニス競技)
第58回九州インドアソフト
テニス選手権大会
男子ダブルス 第1位



田邊 雄也
旭化成延岡
(陸上競技)
第78回九州陸上競技選手
権大会
男子5000m 第1位

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ優秀賞」受賞者

スポーツ優秀賞:4団体

No	競技名	チーム名	選手個人				スポーツ競技大会実績			
			所属	氏名	ふりがな	学年	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	少林寺拳法	都城市 少林寺拳法 中学生選抜A (少林寺拳法 三股スポーツ 少年団)	都城市立 妻ヶ丘中学校	水久保 昊臥	みずくぼ こうが	3年	第18回全国 中学生少林寺 拳法大会 男子団体 演武の部	第2位	一般財団法人 少林寺拳法 連盟	令和6年 8月23日 ～25日
				水久保 昊祁	みずくぼ こうぎ	3年				
				松本 悠聖	まつもと ゆうせい	3年				
				久保田 空澄	くぼた そらと	3年				
				有川 蓮斗	ありかわ れんと	3年				
			宮崎日本大学 中学校	富松 勇真	とみまつ ゆうま	2年				
			三股町立 三股中学校	道久 瑛斗	どうきゅう あきと	2年				
2	少林寺拳法	都城市 少林寺拳法 中学生選抜B (少林寺拳法 高崎スポーツ 少年団)	都城市立 高崎中学校	立山 慧	たてやま さとし	3年	第18回全国 中学生少林寺 拳法大会 男子団体 演武の部	第3位	一般財団法人 少林寺拳法 連盟	令和6年 8月23日 ～25日
				川崎 優之心	かわさき ゆうのしん	3年				
				早川 神	はやかわ しん	3年				
				今村 晴輝	いまむら はるき	3年				
				中村 彪雅	なかむら ひょうが	3年				
			都城市立 妻ヶ丘中学校	桑畑 眞之介	くわはた しんのすけ	2年				
			三股町立 三股中学校	柴田 聖矢	しばた せいや	2年				
3	ゴルフ 男子	日章学園 中学校	日章学園 中学校	長崎 大星	ながさき たいせい	3年	令和6年度全国 中学校ゴルフ 選手権大会 文部科学大臣旗争奪 第32回団体の部 男子団体の部	第2位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 8月6日
				木村 壘	きむら るい	3年				
				張 峻苒	ちよう じゅんらん	1年				
				杉本 翔	すぎもと しょう	2年				
4	ゴルフ 女子	日章学園 中学校	日章学園 中学校	佐々木 玲衣	ささき れい	3年	令和6年度全国 中学校ゴルフ 選手権大会 文部科学大臣旗争奪 第32回団体の部 女子団体の部	第2位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 8月6日
				猪野 花美優	いの かみゆ	3年				
				圖師 和乃佳	ずし ののか	2年				
				黒津 心音	くろつ ここね	2年				

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ奨励賞」受賞者

スポーツ奨励賞:10団体

No	競技名	チーム名	選手個人				スポーツ競技大会実績			
			所属	氏名	ふりがな	学年	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	陸上競技 (駅伝)	小林市立 小林中学校	県立都城景ヶ丘高等学校	福重 瑛太	ふくしげ えいた	1年	令和5年度 第43回男子 九州中学校 駅伝競走大会	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和5年 12月2日
			県立小林高等学校	福田 幸誠	ふくだ こうせい	1年				
			県立小林高等学校	斉藤 元	さいとう げん	1年				
			県立宮崎工業高等学校	西 蒼志	にし そうし	1年				
			小林市立小林中学校	今村 洗士郎	いまむら こうしろう	3年				
				内村 凌	うちむら りょう	3年				
				肥後 知里	ひご ちさと	3年				
				田中 優哉	たなか ゆうや	2年				
2	陸上競技	三股町立 三股中学校	三股町立三股中学校	福田 麻誠	ふくだ まこと	2年	第46回 九州中学校 陸上競技大会 男子総合	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和6年 8月5日 ~7日
				岩元 翔太	いわもと しょうた	2年				
				竹田 權司	たけだ かいじ	3年				
				石川 幸人	いしかわ ゆきと	2年				
				鶴窪 璃都	つるくぼ りと	1年				
				戸高 結斗	とだか ゆいと	1年				
				福重 皇介	ふくしげ おうすけ	2年				
				甲斐 大斗	かい まさと	3年				
3	ソフト テニス	延岡市立 西階中学校	延岡市立西階中学校	山下 敦生	やました あつき	3年	第55回 九州中学校 ソフトテニス 競技大会 男子団体	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和6年 8月3日 ~5日
				権藤 涼	ごんどう りょう	3年				
				岡田 琉斗	おかだ りゅうと	3年				
				湯浅 優悠斗	ゆあさ ゆうと	3年				
				佐藤 佑	さとう ゆう	2年				
				田中 陸王	たなか りくおう	2年				
				田口 恵三	たぐち けいぞう	2年				
				4	ソフト ボール	門川町立 門川中学校				
小野 虎将	おの とらまる	2年								
上野 楓	うえの かえで	3年								
篠原 拓海	しのはら たくみ	3年								
岩佐 美海翔	いわさ みなと	2年								
初田 航哉	はつた こうや	3年								
増本 潤惺	ますもと じゅんせい	3年								
金丸 琳汰朗	かねまる りんたろう	2年								
黒木 大雅	くろぎ たいが	3年								
米良 隆汰	めら りゅうた	2年								
山下 凌央	やました りお	2年								
下田 優宏	しもだ まさひろ	2年								
岩切 剛樹	いわきり ごうき	1年								
安田 創	やすだ はじめ	2年								
滝口 縁	たきぐち えにし	1年								
奈須 大門	なす だいもん	2年								
中塚 弘隆	なかつか ひろたか	2年								
佐貫 友哉	さぬき ともや	2年								
5	バドミ ン	日向市立 日向中学校	日向市立日向中学校	甲斐 未羽	かい みはね	3年	第53回 九州中学校 バドミントン 競技大会 女子団体	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和6年 8月5日 ~7日
				小野 愛月	おの あつき	3年				
				淡路 佳乃	あわじ よしの	3年				
				古谷 詩蘭	こたに しおん	3年				
				白井 唯樹	しらい ゆいな	3年				
				山下 瑞貴	くさか みずき	3年				
				野崎 妃奈々	のざき ひなな	2年				
6	空手道 男子	新富町立 富田中学校	新富町立富田中学校	多田 大翔	ただ ひろと	3年	令和6年度 九州中学校体育大会 第20回九州中学校 空手道競技大会 男子団体組手	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和6年 8月9日 ~10日
				牧野 遼稀	まきの はるき	3年				
				那須 奨磨	なす そうま	3年				
				橋口 礼侍	はしぐち らいじ	3年				
7	空手道 女子	新富町立 富田中学校	新富町立富田中学校	鶴田 絆	つるた きずな	3年	令和6年度 九州中学校体育大会 第20回九州中学校 空手道競技大会 女子団体組手	第1位	九州 中学校 体育連盟	令和6年 8月9日 ~10日
				川路 仁幸	かわじ にこ	3年				
				藤原 弥生	ふじわら やよい	3年				
				牧野 瑞葵	まきの みずき	2年				
8	空手道	宮崎県 選抜 チーム	宮崎第一高等学校	井野 彩美花	いの あみか	1年	令和6年度 第50回 全九州空手道 選手権大会 少年男子 団体組手	第1位	全日本 空手道連盟 九州地区 協議会	令和6年 7月20日 ~21日
				那須 夢夏	なす ゆめか	1年				
				平田 奨英	ひらた しょうえい	3年				
				中尾 天馬	なかお てんま	3年				
				川原 七音	かわはら なおと	3年				
				東原 大斗	とうほう やまと	3年				
				高橋 浄穂	たかはし じょうおん	2年				
				相場 凌空	あいば りく	2年				
9	ゴルフ	日章学園 高等学校	日章学園高等学校	林 拓磨	はやし たくま	1年	第34回 九州沖繩高等学 校 ゴルフ選手権 新人戦大会	第1位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 10月11日
				近藤 大成	こんどう たいせい	1年				
				岡村 昂汰	おかむら こうた	1年				
10	ゴルフ	日章学園 中学校	日章学園中学校	木村 心音	きむら こころ	1年	令和6年度 全国中学校 ゴルフ選手権大会 九州沖繩大会	第1位	九州沖繩 高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 6月4日 ~5日
				佐々木 心音	ささき こころ	1年				
				長崎 大星	ながさき たいせい	3年				
				平尾 孝太	ひらお こうた	3年				

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ優秀賞」受賞者

スポーツ優秀賞:個人23名

No	競技名	チーム名	選手個人				スポーツ競技大会実績			
			所属	氏名	ふりがな	学年	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	陸上競技	県立小林高等学校	県立小林高等学校	菅原 心菜	すがはら しいな	2年	第40回U20日本陸上競技選手権大会 女子3000m	第3位	公益財団法人日本陸上競技連盟	令和6年6月30日
2	ソフトテニス	県立宮崎商業高等学校	県立宮崎商業高等学校	山口 優菜	やまぐち ゆな	1年	ジュニアオリンピックカップ第31回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会ダブルス女子(U-17)	第1位	公益財団法人日本ソフトテニス連盟	令和6年10月5日～6日
3	ラグビーフットボール	U18九州ブロック選抜	県立佐土原高等学校	富高 素	とみたか はじめ	3年	KOBELCO CUP2024第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人日本ラグビーフットボール協会	令和6年7月31日～8月3日
4	ラグビーフットボール	U18九州ブロック選抜	県立佐土原高等学校	三田井 志遠	みたい しおん	3年	KOBELCO CUP2024第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人日本ラグビーフットボール協会	令和6年7月31日～8月3日
5	ラグビーフットボール	U18九州ブロック選抜	県立佐土原高等学校	児玉 朋大	こだま ともはる	3年	KOBELCO CUP2024第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人日本ラグビーフットボール協会	令和6年7月31日～8月3日
6	ラグビーフットボール	九州ブロック選抜	県立富島高等学校	バレンタイン ジェナ	ばれんたいん じえな	1年	KOBELCO CUP2024第20回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人日本ラグビーフットボール協会	令和6年7月31日～8月3日
7	柔道	ミヤザキッズ	綾町立綾中学校	東 琉海	ひがし るうみ	3年	第55回全国中学校柔道競技大会男子個人90kg級	第3位	公益財団法人日本中学校体育連盟	令和6年8月20日～23日
8	柔道	日章学園中学校	日章学園中学校	堂森 遥空	どうもり そら	3年	第55回全国中学校柔道競技大会男子個人90kg超級	第3位	公益財団法人日本中学校体育連盟	令和6年8月20日～23日
9	体操(トランポリン)	トランポリンみやざき	宮崎市立大宮中学校	後藤 蒼之郎	ごとう そうしろう	2年	第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会AGE2 男子	第3位	公益財団法人日本体操協会	令和6年5月10日～12日
10	レスリング	都城東高等学校	都城東高等学校	中島 惇紗	なかじま しいさ	1年	令和6年度JOCジュニアオリンピックジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会U17の部 49kg級	第3位	公益財団法人日本レスリング協会	令和6年4月13日～14日
11	相撲	高千穂相撲クラブ	高千穂町立高千穂小学校	堀 瑠琉華	ほり るるか	5年	第10回全国女子相撲選抜ひめじ大会小学5年生45kg以上級	第2位	日本女子相撲連盟	令和6年6月16日
							第15回全日本女子相撲岐阜大会小学5年生45kg以上級	第1位	公益財団法人日本相撲連盟	令和6年7月14日
12	バドミントン	聖心ウルスラ学園高等学校	聖心ウルスラ学園高等学校	安藤 七音	あんどう ななね	2年	JOCジュニアオリンピックカップ第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニアの部女子ダブルス	第3位	公益財団法人日本バドミントン協会	令和6年9月20日～23日
緒方 憂七				おがた ゆな	2年					
14	ウエイトリフティング	宮崎ジュニアクラブ	都城市立中郷中学校	田中 望晴	たなか みはる	2年	第38回全国中学生ウエイトリフティング選手権大会 スナッチ40kgクリーン&ジャーク53kg トータル93kg	第3位	一般社団法人日本ウエイトリフティング協会	令和6年7月14日
15	空手道	夢道場	宮崎市立生目小学校	渡邊 愛夢実	わたなべ あゆみ	6年	第24回全日本少年少女空手道選手権大会小学6年生女子個人組手	第3位	公益財団法人日本空手道連盟	令和6年8月8日～10日
16	空手道	新富和道会	新富町立富田小学校	高松 英留	たかまつ える	5年	第24回全日本少年少女空手道選手権大会小学5年生男子個人組手	第3位	公益財団法人日本空手道連盟	令和6年8月8日～10日
17	少林寺拳法	少林寺拳法三股スポーツ少年団	都城市立妻ヶ丘中学校	水久保 昊祁	みずくぼ こうぎ	3年	第18回全国中学生少林寺拳法大会男子組演武の部	第2位	一般財団法人少林寺拳法連盟	令和6年8月23日～25日
18				水久保 昊臥	みずくぼ こうが	3年				
19	少林寺拳法	少林寺拳法三股スポーツ少年団	宮崎日本大学中学校	富松 勇真	とみまつ ゆうま	2年	第18回全国中学生少林寺拳法大会男子組演武の部	第3位	一般財団法人少林寺拳法連盟	令和6年8月23日～25日
20			都城市立妻ヶ丘中学校	久保田 空澄	くぼた そらと	3年				
21	武術太極拳	HIMUKAカンフークラブ	県立高鍋高等学校	佐佐木 一太	ささき いった	3年	第32回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 国際第3套路(とうろ)男子南刀(なんとう)の部	第2位	公益財団法人日本武術太極拳連盟	令和6年4月20日～21日
							第32回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 国際第3套路(とうろ)男子南棍(なんこん)の部	第3位		
22	武術太極拳	HIMUKAカンフークラブ	都農町立都農南小学校	庄司 叶翔	しょうじ かなう	5年	第32回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会男子初級長拳(ちようけん)の部	第2位	公益財団法人日本武術太極拳連盟	令和6年4月20日～21日
23	ゴルフ	日章学園高等学校	日章学園高等学校	丸尾 怜央	まるお れお	3年	2024年度全国高等学校ゴルフ選手権大会文部科学大臣杯争奪第68回 男子個人の部	第2位	一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟	令和6年8月8日～9日

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ奨励賞」受賞者

スポーツ奨励賞:個人16名

No	競技名	チーム名	選手個人				スポーツ競技大会実績			
			所属	氏名	ふりがな	学年	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	陸上競技	小林市立 小林中学校	小林市立 小林中学校	田中 優哉	たなか ゆうや	2年	第46回九州中学校 陸上競技大会 2年男子1500m	第1位	九州中学校 体育連盟	令和6年 8月5日 ～7日
2	ソフトテニス	元清武ジュニア ソフトテニスクラブ	宮崎市立 赤江東中学校	松浦 大志	まつうら たいし	1年	第28回九州小学生 ソフトテニス選手権大会 男子ダブルス	第1位	九州ソフト テニス連盟	令和5年 11月18日 ～19日
3	ソフトテニス	元都城アトム ジュニアクラブ	都城市立 妻ヶ丘中学校	高橋 七瀬	たかはし ななせ	1年	第28回九州小学生 ソフトテニス選手権大会 男子ダブルス	第1位	九州ソフト テニス連盟	令和5年 11月18日 ～19日
4	テニス	宮崎市立 生目台中学校	宮崎市立 生目台中学校	山口 芽輝	やまぐち いぶき	3年	第14回九州中学校 テニス競技大会 男子シングルス	第1位	九州中学校 体育連盟	令和6年 8月4日 ～7日
5	柔道	宮崎日本大学 高等学校	宮崎日本大学 高等学校	植田 ころろ	うえだ ころろ	1年	令和6年度第26回 九州女子ジュニア柔道 体重別選手権大会女子個人52kg級	第1位	九州柔道協会	令和6年 6月30日
6	馬術	県立本庄 高等学校	県立本庄 高等学校	廣野 温輝	ひろの はるき	1年	第35回全日本高等学校 馬術選手権大会 九州地区予選会	第1位	九州地区 高等学校 馬術連盟	令和6年 6月16日
7	相撲	延岡相撲道場	延岡市立 伊形小学校	高本 雄大	たかもと ゆうだい	3年	第17回全九州クラブ対抗 ジュニア相撲大会 小学3年生の部	第1位	九州相撲連盟	令和6年 6月23日
							第28回全九州 わんぱく相撲大会 小学3年生の部	第1位	九州相撲連盟	令和6年 9月8日
8	バドミントン	日向市立 日向中学校	日向市立 日向中学校	甲斐 未羽	かい みはね	3年	第53回九州中学校 バドミントン競技大会 女子ダブルス	第1位	九州中学校 体育連盟	令和6年 8月5日 ～7日
小野 愛月				おの あづき	3年					
10	空手道	緑勝会	志布志市立 香月小学校	市來 凜咲	いちき りさ	2年	第10回全九州少年少女 空手道選手権大会 小学2年女子個人組手	第1位	全日本 空手道連盟 九州地区 協議会	令和6年 10月19日 ～20日
11	空手道	心道会	宮崎市立 赤江小学校	川畑 天輝	かわばた はるき	4年	第10回全九州少年少女 空手道選手権大会 小学4年男子個人組手	第1位	全日本 空手道連盟 九州地区 協議会	令和6年 10月19日 ～20日
12	空手道	夢道場	宮崎市立 潮見小学校	荒木 理愛	あらか りあ	5年	第10回全九州少年少女 空手道選手権大会 小学5年女子個人組手	第1位	全日本 空手道連盟 九州地区 協議会	令和6年 10月19日 ～20日
13	武術太極拳	HIMUKA カンフークラブ	宮崎市立 那珂小学校	上水 朝陽	かみみず あさひ	4年	第16回九州・沖縄ブロック ジュニア武術太極拳大会 初級長拳・男子	第1位	日本武術 太極拳連盟 九州・沖縄 ブロック	令和6年 10月19日 ～20日
							第16回九州・沖縄ブロック ジュニア武術太極拳大会 初級短器械・男子	第1位	日本武術 太極拳連盟 九州・沖縄 ブロック	令和6年 10月19日 ～20日
							第16回九州・沖縄ブロック ジュニア武術太極拳大会 初級長器械・男子	第1位	日本武術 太極拳連盟 九州・沖縄 ブロック	令和6年 10月19日 ～20日
14	ゴルフ	日章学園 高等学校	日章学園 高等学校	岡村 昂汰	おかむら こうた	1年	第34回九州沖縄高等学校 ゴルフ選手権 新人戦大会男子の部	第1位	九州沖縄 高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 10月11日
15	ゴルフ	日章学園 高等学校	日章学園 高等学校	長崎 煌心	ながさき こうしん	2年	第43回九州ジュニアゴルフ 選手権競技 (15-17歳男子)	第1位	九州 ゴルフ連盟	令和6年 7月25日 ～26日
16	ゴルフ	第一薬科大学 付属高等学校	第一薬科大学 付属高等学校	丸尾 海七	まるお しいな	1年	第34回九州沖縄高等学校 ゴルフ選手権 新人戦大会女子の部	第1位	九州沖縄 高等学校・ 中学校 ゴルフ連盟	令和6年 10月11日

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ優秀賞」受賞者

スポーツ優秀賞:指導者21名

No	競技名	チーム名	選手個人		スポーツ競技大会実績			
			氏名	ふりがな	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	陸上競技	小林市立 小林中学校	佐々木 秀行	ささき ひでゆき	第40回U20日本陸上競技 選手権大会 女子3000m	第3位	公益財団法人 日本陸上競技協会	令和6年 6月30日
2	体操 (トランポリン)	トランポリン みやざき	後藤 祐基	ごとう ゆうき	第11回全日本トランポリン競技 年齢別選手権大会AGE2 男子	第3位	公益財団法人 日本体操協会	令和6年 5月10日 ～12日
3	ウエイト リフティング	宮崎ジュニア クラブ	内之倉 太純	うちのくら たかよし	第38回全国中学生 ウエイトリフティング選手権大会 スナッチ40kg クリーン&ジャーク53kg トータル93kg	第3位	一般社団法人 日本ウエイト リフティング協会	令和6年 7月14日
4	柔道	ミヤザキッズ	大東 正彦	おおつか まさひこ	第55回全国中学校 柔道競技大会 男子個人90kg級	第3位	公益財団法人 日本中学校 体育連盟	令和6年 8月20日 ～23日
5	柔道	ミヤザキッズ	宝 実	たから みのる				
6	ゴルフ	日章学園 中学校	金子 純也	かねこ じゅんや	令和6年度全国中学校ゴルフ選手権大会 文部科学大臣争奪 第32回団体の部男子団体の部	第2位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 8月6日
					令和6年度全国中学校ゴルフ選手権大会 文部科学大臣争奪 第32回団体の部女子団体の部	第2位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 8月6日
					令和6年度全国中学校 ゴルフ選手権大会九州沖縄大会	第1位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 6月4日 ～5日
7	ソフトテニス	県立宮崎商業 高等学校	川崎 智成	かわさき ともなり	ジュニアオリンピックカップ 第31回全日本ジュニアソフトテニス 選手権大会ダブルス女子(U-17)	第1位	公益財団法人 日本ソフト テニス連盟	令和6年 10月5日 ～6日
			那須 祐一	なす ゆういち				令和6年 10月5日 ～6日
9	ゴルフ	フェニックス ゴルフアカデミー	樽松 陽介	くれまつ ようすけ	2024年度全国高等学校 ゴルフ選手権大会文部科学大臣争奪 第68回男子個人の部	第2位	一般社団法人 日本高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 8月8日 ～9日
10	少林寺拳法	都城市少林寺拳法中学生選抜A (少林寺拳法三股スポーツ少年団)	小玉 将臣	こだま まさおみ	第18回全国中学生少林寺拳法大会 男子団体演武の部	第2位	一般財団法人 少林寺拳法連盟	令和6年 8月23日 ～25日
		少林寺拳法三股 スポーツ少年団			第18回全国中学生少林寺拳法大会 男子組演武の部	第3位	一般財団法人 少林寺拳法連盟	令和6年 8月23日 ～25日
11		都城市少林寺拳法中学生選抜B (少林寺拳法高崎スポーツ少年団)	立山 慎	たてやま まこと	第18回全国中学生少林寺拳法大会 男子団体演武の部	第3位	一般財団法人 少林寺拳法連盟	令和6年 8月23日 ～25日
12	柔道	日章学園 中学校	田中 秀幸	たなか ひでゆき	第55回全国中学校柔道競技大会 男子個人90kg超級	第3位	公益財団法人 日本中学校 体育連盟	令和6年 8月20日 ～23日
13			香川 純子	かがわ じゅんこ				令和6年 8月20日 ～23日
14	空手道	新富和道会	鶴田 正利	つるた まさとし	第24回全日本少年少女空手道 選手権大会小学5年生男子個人組手	第3位	公益財団法人 日本空手道連盟	令和6年 8月8日 ～10日
15	バドミントン	聖心ウルスラ学園 高等学校	時任 淳	ときとう じゅん	JOCジュニアオリンピックカップ 第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 ジュニアの部女子ダブルス	第3位	公益財団法人 日本バドミントン 協会	令和6年 9月20日 ～23日
16	ラグビー フットボール	U18九州 ブロック選抜	飛高 浩司	ひだか こうじ	KOBELCO CUP2024 第20回全国高等学校合同チーム ラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人 日本ラグビー フットボール協会	令和6年 7月31日 ～8月3日
17	ラグビー フットボール	九州ブロック 選抜	黒木 隆平	くろき りゅうへい	KOBELCO CUP2024 第20回全国高等学校女子合同チーム ラグビーフットボール大会	第1位	公益財団法人 日本ラグビー フットボール協会	令和6年 7月31日 ～8月3日
18	武術太極拳	HIMUKA カンフークラブ	原田 将司	はらだ まさし	第32回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会 国際第3套路(とうろ) 男子南刀(なんとう)の部	第2位	公益社団法人 日本武術 太極拳連盟	令和6年 4月20日 ～21日
					第32回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会 国際第3套路(とうろ) 男子南棍(なんごん)の部	第3位		令和6年 4月20日 ～21日
					第32回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会 男子初級長拳(ちょうけん)の部	第2位		令和6年 4月20日 ～21日
19	相撲	高千穂 相撲クラブ	堀 慎太郎	ほり しんたろう	第10回全国女子相撲選抜 ひめじ大会小学5年生45kg以上級	第2位	日本女子相撲連盟	令和6年 6月16日
					第15回全日本女子相撲岐阜大会 小学5年生45kg以上級	第1位	公益財団法人 日本相撲連盟	令和6年 7月14日
20	レスリング	都城東 高等学校	松雪 成葉	まつゆき なるは	令和6年度JOCジュニアオリンピック ジュニアクイーンズカップ・レスリング 選手権大会U17の部 49kg級	第3位	公益財団法人 日本レスリング協会	令和6年 4月13日 ～14日
21	空手道	夢道場	渡邊 誠一	わたなべ せいいち	第24回全日本少年少女 空手道選手権大会 小学6年生女子個人組手	第3位	公益財団法人 日本空手道連盟	令和6年 8月8日 ～10日

令和6年度公益財団法人宮崎県スポーツ協会「スポーツ奨励賞」受賞者

スポーツ奨励賞:指導者22名

No	競技名	チーム名	選手個人		スポーツ競技大会実績			
			氏名	ふりがな	大会名	成績	主催団体	大会期間
1	陸上競技 (駅伝)	小林市立 小林中学校	國丸 泰司	くにまる やすし	令和5年度 第43回男子 九州中学校駅伝競走大会	第1位	九州中体連	令和5年 12月2日
					第46回九州中学校 陸上競技大会 2年男子1500m	第1位		令和6年 8月5日 ~7日
2	陸上競技	三股町立 三股中学校	田原 義雄	たわら よしお	第46回九州中学校 陸上競技大会 男子総合	第1位	九州中体連	令和6年 8月5日 ~7日
3			福本 優	ふくもと まさる				
4	テニス	宮崎市立 生目台中学校	赤崎 健一	あかさき けんいち	第14回九州中学校 テニス競技大会 男子シングルス	第1位	九州中体連	令和6年 8月4日 ~7日
5			山口 浩司	やまぐち こうじ				
6	相撲	延岡相撲道場	岸本 武	きしもと たけし	第17回全九州クラブ対抗 ジュニア相撲大会小学3年生の部	第1位	九州相撲連盟	令和6年 6月23日
					第28回全九州 わんぱく相撲大会小学3年生の部	第1位	九州相撲連盟	令和6年 9月8日
7	ソフト テニス	延岡市立 西階中学校	徳淵 喬	とくぶち たかし	第55回九州中学校 ソフトテニス競技大会 男子団体	第1位	九州ソフトテニス連盟	令和6年 8月3日 ~5日
8	ソフト テニス	清武ジュニア ソフトテニスクラブ	松浦 誠一郎	まつうらせいいちろう	第28回九州小学生 ソフトテニス選手権大会 男子ダブルス	第1位	九州ソフトテニス連盟	令和5年 11月18日 ~19日
9	ソフト テニス	都城アトム ジュニアクラブ	林 泉十郎	はやし せんじゅうろう	第28回九州小学生 ソフトテニス選手権大会 男子ダブルス	第1位	九州ソフトテニス連盟	令和5年 11月18日 ~19日
10	バドミントン	日向市立 日向中学校	長納 侑生	ながのう ゆうき	第53回九州中学校 バドミントン競技大会 女子団体	第1位	九州中体連	令和6年 8月5日 ~7日
					第53回九州中学校 バドミントン競技大会 女子ダブルス	第1位	九州中体連	令和6年 8月5日 ~7日
11	空手道	緑勝会	平田 慎也	ひらた しんや	第10回全九州少年少女空手道 選手権大会小学2年女子個人組手	第1位	全日本空手道連盟 九州地区協議会	令和6年 10月19日 ~20日
12	空手道	宮崎日本大学 高等学校	村越 壮真	むらこし そうま	令和6年度第26回九州女子ジュニア 柔道体重別選手権大会 女子個人52kg級	第1位	九州柔道協会	令和6年 6月30日
13			岩田 大	いわた だい	令和6年度第26回九州女子ジュニア 柔道体重別選手権大会 女子個人52kg級	第1位	九州柔道協会	令和6年 6月30日
14	ソフト ボール	門川町立 門川中学校	山崎 智司	やまさき さとし	第36回九州中学校 ソフトボール競技大会 男子の部	第1位	九州中体連	令和6年 8月4日 ~7日
15			初田 寛	はった ひろし				
16	空手道	宮崎県選抜チーム (県立日南振徳 高等学校)	山本 栄嗣	やまもと えいじ	令和6年度第50回全九州空手道 選手権大会少年男子団体組手	第1位	全日本空手道連盟 九州地区協議会	令和6年 7月20日 ~21日
17	空手道	新富町立 富田中学校	鶴田 強	つるた つよし	令和6年度九州中学校体育大会 第20回九州中学校空手道競技大会 女子団体組手	第1位	九州中体連	令和6年 8月9日 ~10日
18	空手道	心道会	西内 重夫	にしうち しげお	第10回全九州少年少女空手道 選手権大会 小学4年男子個人組手	第1位	全日本空手道連盟 九州地区協議会	令和6年 10月19日 ~20日
19	馬術	県立本庄 高等学校	吉鶴 涼太郎	よしづる りょうたろう	第35回全日本高等学校 馬術選手権大会九州地区予選会	第1位	九州地区高等学校 馬術連盟	令和6年 6月16日
20	ゴルフ	日章学園 高等学校	菊池 美幸	きくち みゆき	第34回九州沖縄高等学校 ゴルフ選手権新人戦大会	第1位	九州沖縄高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 10月11日
21	ゴルフ		武井 龍太	たけい りゅうた	第34回九州沖縄高等学校 ゴルフ選手権新人戦大会 男子の部	第1位	九州沖縄高等学校・ 中学校ゴルフ連盟	令和6年 10月11日
22	ゴルフ		長崎 慎太郎	ながさき しんたろう	第43回九州ジュニアゴルフ 選手権競技(15-17歳男子)	第1位	九州ゴルフ連盟	令和6年 7月25日 ~26日

日本スポーツ少年団・宮崎県スポーツ少年団 指導者・単位団表彰

日本スポーツ少年団指導者顕彰表彰状3名
宮崎県スポーツ少年団功労賞(個人)3名 宮崎県スポーツ少年団功労賞(団体)1団体

令和6年度日本スポーツ少年団指導者表彰、宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰については、多年にわたり
本県スポーツ少年団の発展に寄与され、その功績の顕著な方または団体に贈られます。

日本スポーツ少年団指導者顕彰表彰状



平嶋 則勝
高城館剣道
スポーツ少年団
(宮崎市)



押川 隆徳
宮崎ヤンキース
スポーツ少年団
(宮崎市)



森崎 忠信
錦空手会
スポーツ少年団
(宮崎市)

宮崎県スポーツ少年団指導者表彰



大村 絹代
大淀ジュニア
スポーツ少年団
(宮崎市)



吉岡 宏
大久保練心館(元:田野剣道)
スポーツ少年団
(宮崎市)



和田 健一
高原キタキリシマFC
(高原町)

宮崎県スポーツ少年団単位団表彰



清武剣道清滝館スポーツ少年団
(宮崎市)

『NO! スポハラ』

～安心・安全にスポーツを楽しめる社会実現を目指して～

公益財団法人 宮崎県スポーツ協会
倫理・コンプライアンス委員会
委員長 永友 郁子



令和5年度より、宮崎県スポーツ協会副会長及び倫理コンプライアンス委員長を務めております。当委員会は、令和5年度に新設された委員会であり、名のとおり、当会協会や協会の活動において、法令だけでなく、社会的な規範や倫理観に違反することがないように、活動における問題点の検討、啓発活動を目的としています。

現在、活動の中心となっているのは、「NO! スポハラ」に関するものです。

JSPOでは、令和5年度より、「NO! スポハラ」活動を開始し、誰もが安全・安心にスポーツを楽しめる社会の実現のための予防・啓発活動を行っております。

「スポーツ・ハラスメント(スポハラ)」は、スポーツ現場における、暴力・暴言・差別・いじめなど様々な不適切行為を総称したものです。「ハラスメント」と評価される行為は、人権侵害行為であり、深刻な事案は裁判(民事・刑事)にまで発展するものもあります。事案が長期化、深刻化すれば、特に、体も心も成長段階にある子どもたちに与える悪影響は甚大なものとなります。

本来、「スポーツ」は、それぞれのスタンスで楽しみ、打ち込むものですが、技術の向上や結果を過度に重視するあまり、気づかないうちに、ハラスメントの状態に陥りやすくなる場合があります。選手、指導者だけでなく、スポーツに関わるすべての方が当事者となり得ます。

自分の言動を振り返る、相手方の反応を確認するなど、自分自身で意識づけすることは当然に必要ですが、他者から指摘できる環境、相談窓口の設置など、周囲の支援体制を整備し、「NO! スポハラ」について、全員が当事者意識を有することが非常に重要です。

スポーツに携わる全員が、笑顔で真剣に取り組むことができる環境となるよう、活動を続けたいと考えております。

令和6年度 事業報告

総括

公益法人としてより一層の組織体制全般及び事務、事業の推進を図り、加盟団体との連携体制の適正化や事務事業の効率化、競技力向上やタレント発掘事業、スポーツ医・科学事業、総合型地域スポーツクラブ等、各事業の推進において、一定の成果を上げることができた。

(1) 会議、委員会、研修会

- ・定例理事会を3回、臨時理事会を1回開催した。
- ・定時評議員会を6月に1回、臨時評議員会を3月に1回開催した。
- ・評議員選定委員会を1回開催した。
- ・専門委員会として、総務委員会、財務委員会を3回、企画委員会、強化・育成委員会を3回、普及委員会表彰委員会を3回開催し、倫理・コンプライアンス委員会を2回開催した。
- ・4月に加盟団体事務事業説明会を開催した。

(2) 自主財源確保事業

- ・賛助会員募集
法人・企業・団体会員：138件
個人会員：50件
- ・協賛広告募集 20件
- ・オリジナルシャツ販売 1,544着
- ・Sports for all 推進費付き自動販売機 5台

1 競技力向上事業

継続、安定した競技力を目指し、関係機関団体と連携して、事業等の検証、競技団体の組織運営の向上、指導者の育成、県民の理解、支援拡大に取り組んだ結果、各事業で下記のとおり成果を上げることができた。

(1) 選手強化事業

- ・競技団体41団体、個人8名に事業費の一部を補助した。

(2) 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業

- ・世界や全国の舞台で活躍できるトップアスリートの育成を目指して、小6から中3までの107名のアスリート生を対象に、月2回の育成プログラムや専門化を図るためのバスウェイプログラムを実施した。
- ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業修了者2名に対して活動費の一部を補助した。

(3) 加盟団体組織整備事業

- ・競技団体41団体に強化対策活動費の一部を補助した結果、競技力向上に向けた組織整備が図られた。

(4) 強化推進事業

- ・本会と競技団体との協議：12月から1月にかけて、41競技団体にヒアリングを実施した。
- ・チームみやざきミーティング
第1回：5月17日、41競技団体の各種別監督等を対象に、ひなた武道館主道場において令和6年度国民スポーツ大会に向けた強化策等について各競技団体がグループワークを行い意見交換した。
- 第2回：11月21日、41競技団体の理事長や強化委員長等を対象に、ひなた武道館主道場等において、今年度の反省を基にした2027年宮崎国スポに向けた強化策や、次年度のブロック大会・滋賀国スポ大会に向けた具体的強化策について協議した。
- ・国民スポーツ大会強化指定証交付：41競技団体1,787名に交付した。
- ・視察、激励、支援要請のため、競技団体、企業、学校等を訪問した。

(5) 国スポ選手強化事業

- ・大学・社会人スポーツ支援事業
11団体、個人50名を指定して活動費の一部を補助した。
- ・トップチーム活用事業：9団体を指定して活動費の一部を補助した。

(6) 国スポ選手等サポート推進事業

- ・コンディショニングサポート事業
27競技37種別にトレーナーを派遣した。
- ・メンタルコーチ等活用事業：11団体を指定して活動費の一部を補助した。

(7) 女性アスリート強化戦略プロジェクト事業

- ・ネクストアスリート強化指定選手支援事業
国民スポーツ大会で入賞の期待がかかる女性アスリート2名に活動費の一部を補助した。

・スポーツ環境支援事業

- ・保育を必要とする5名の女性アスリートに対して活動費の一部を補助した。

(8) チームみやざき強化アドバイザー招へい事業

- ・33競技49種目を指定して活動費の一部を補助した結果、高い指導力や豊富な指導経験を有する全国トップレベルの指導者を「チームみやざき強化アドバイザー」として招聘し、各競技団体の競技力強化を図ることができた。

(9) ターゲットエイジ強化プロジェクト事業

- ・36競技団体に対して活動費の一部を補助した。

(10) ふるさと選手活動支援事業

- ・19競技団体に対して活動費の一部を補助した。

(11) 競技力向上推進員確保事業

- ・2027年国民スポーツ大会天皇杯獲得に向け、競技力の高い9競技15名の選手を確保した。

(12) その他

- ・海外派遣選手等支援として個人6競技・17名を支援し、次年度の国民スポーツ大会に向けたリハサル大会出場のために3団体に活動費の一部を補助した。

2 国民スポーツ大会派遣事業

帯同コーチ、ドクター、トレーナーの確保を図り、その派遣等を通して試合環境の整備を推進することができた。

(1) 国民スポーツ大会九州ブロック大会派遣

- ・前期競技：5月から7月にかけて、本県内及び鹿児島県で開催の11競技に選手、役員等252名を派遣した。
- ・後期競技：8月に本県で開催の20競技に選手、役員等673名を派遣した結果、前期競技、後期競技あわせて21競技で43の代表権を獲得した。
- ・冬季大会：12月に福岡県で開催の1競技に選手、役員等57名を派遣した。

(2) 国民スポーツ大会派遣

- ・本大会：9月から10月に佐賀県を中心に開催された大会に、31の競技で選手、役員等514名を派遣した結果、9競技13種別・種目の団体、9競技47種目の個人が入賞し、天皇杯順位32位という成績であった。
- ・冬季大会：1月に岡山県・群馬県、2月に秋田県開催の2競技に選手、役員等44名を派遣した。

(3) コーチ派遣

- ・国民スポーツ大会九州ブロック大会に88名を派遣した他、国民スポーツ大会に65名を派遣した。また、冬季大会にも3名を派遣した。

(4) ドクター、トレーナー派遣

- ・国民スポーツ大会九州ブロック大会は本県開催であったため、本協会からは派遣せず、各競技団体所属のトレーナーが大会に帯同した。国民スポーツ大会にはドクター4名、トレーナーを7名派遣した他、冬季大会にはトレーナー2名を派遣して、選手のスポーツ障害等への対応に務めた。

3 みやざき県民総合スポーツ祭事業

総合開会式は6月1日ひなた武道館主道場で開催し、大会は7市8町61会場5月から9月の間、56競技に10,801名が参加して盛大に開催された。

4 スポーツ指導者養成事業

公認スポーツ指導者の活用、活躍に向けて、公認スポーツ指導者資格の啓発、指導者の資質向上に取り組み地域のスポーツ指導者の取組を支援することができた。

(1) 宮崎県スポーツ指導者協議会

- ・理事会を6月と1月の2回開催し、年間の予算や計画、公認スポーツ指導者表彰等について審議した。

(2) 公認スポーツ指導者表彰

- ・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰を3名が受賞した。

(3) スポーツ指導者研修会・総会

- ・2月1日にJ AAZM ホールで開催し、241名が参加した。

講義：「選手とチームの力を最大化する スポーツコミュニケーションⅠ・Ⅱ」

講師 江口真弓氏 (Stage Up Support 代表)

- (4) 全国スポーツ指導者連絡会議及び研修会
・11月23日に開催されたが、受講者はいなかった。連絡会議には2名参加した。
- (5) スポーツ指導者協議会機関誌「躍動みやぎき」
・第13号を12月に県内公認指導者を対象に発行した。

5 地域スポーツ振興事業

競技の普及、競技力の向上、スポーツに対する県民の意識向上のため、加盟団体、報道機関、行政等と連携して、関係事業を推進することができた。

- (1) 生涯スポーツ普及活動支援事業
・総合型地域スポーツクラブ6クラブ、生涯スポーツ加盟団体3団体が事業を実施した。
- (2) 加盟団体組織整備補助
・国スポ競技団体以外の14競技団体と3学校体育団体15市郡体育・スポーツ協会に補助金を交付した。
- (3) 第14回宮崎チャレンジマッチ
・6月16日県立宮崎工業高等学校水球プールにおいて水球競技を開催し、沖縄県選抜チーム15名と島根県選抜チーム13名の選手が本県代表と対戦し、本県代表は準優勝であった。
- (4) 名義後援、共催
・加盟団体等の事業、大会後援を78件、大会の共催を2件実施した。

6 スポーツ医・科学事業

本県のスポーツ振興と競技力向上及び選手の健康管理を図るため、医・科学的な研究をとおして関係事業を推進することができた。

- (1) スポーツ医・科学委員会
・3回の会議を開催し、本年度の事業計画等について協議することができた。
- (2) ドーピング防止研修会
・9月と1月の国民スポーツ大会結団壮行式で監督、選手等を対象にして2回実施した。
- (3) スポーツ相談
・国民スポーツ大会結団壮行式の開催に合わせて実施した。
- (4) メディカルチェック
・11月23日、次年度の国民スポーツ大会候補選手（陸上、フェンシング、水球、ウエイトリフティング、ホッケー、バドミントン、パラスポーツ）の6競技82名を対象に実施した。
・報告会を、1月中旬から競技団体ごとに実施した。
- (5) アスレティックトレーナー（AT）養成講習会
・17名の受講で6月から5回実施し、2027宮崎国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会向けに養成を行った。
- (6) 日本スポーツ協会講習会派遣
・日本スポーツ協会公認ドクター養成講習会に2名を推薦し、2名とも公認資格を取得した。

7 スポーツ顕彰事業

昨年度に見直した表彰規定をもとに、表彰の推薦及び表彰事務を適正、円滑に行った。

- (1) スポーツ功労賞、優秀賞、奨励賞、推進賞
・2団体と個人40名を表彰した。
- (2) スポーツ優秀賞、奨励賞（小中高生対象）
・14団体、個人39名の選手、43名の指導者を表彰した。
- (3) 日本スポーツ少年団顕彰
・個人3名を表彰した。

8 スポーツ少年団事業

団員減少、指導者の資質向上、学校及び地域のスポーツ団体との連携など課題解決に組織全体で取り組んだ。今年度の登録団数は661団、登録団員は12,113名（前年度678団、12,189名）、登録指導者は1,291名（前年度1,559名）で団員は増加し、指導者は減少した。

- (1) 宮崎県中央大会：
16競技全て実施し、2,818名の団員が参加した。
- (2) 九州ブロック競技別交流大会
・5競技全て実施した。本県では、8月2日（金）から4日（日）に都城市早水体育文化センターにてミニバスケットボール交流大会を開催した。
- (3) 県スポーツ少年団顕彰
・1団体、個人3名を表彰した。
- (4) スタートコーチ養成講習会
・10月と12月に対面形式で2回開催し、201名が終了した。
- (5) リーダー育成事業
・今年度は台風接近のためジュニア・リーダースクールを中止した。
- (6) リーダー会活動
・6月に青島青少年自然の家で1回目を開催し、リーダー7名、指導者3名が参加した。また、11月に武道館等で2回目を開催し、リーダー8名、指導者2名が参加した。
- (7) 全国スポーツ少年大会
・7月に秋田県にて開催され、指導者1名、団員3名が参加した。
- (8) 九州ブロックスポーツ少年大会
・8月に鹿児島県で開催され、指導者1名、団員8名が参加した。
- (9) 母集団育成研修会、ブロック別研修会、リーダー研修会
・母集団育成事業を7市町で実施し、ブロック別研修会を4ブロックで開催した。
・初級ジュニア・リーダー研修会は2市町で実施した。

9 総合型地域スポーツクラブ事業

- (1) 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
・県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会役員会・理事会・総会を2回、各部会を3回開催し、JSPPO登録クラブ間の連携及びクラブの活性化を図った。
- (2) 市町村及びクラブ実地調査、ヒアリング
・JSPPO登録の22クラブを訪問しヒアリングを実施した他、新規の登録予定クラブに対する実地調査や、新規立ち上げを進めている団体の準備委員会に参加して指導助言を行った。また、新規登録の審査会及び登録更新のための審査会を1回ずつ実施した。
- (3) 資格取得支援
・アシスタントマネージャー資格取得のために、6クラブ6名に資格取得費の一部を補助した。

10 広報及び記録収集、活用事業

本会、加盟団体及び本県スポーツに対する認識向上のために、SNSの活用などあらゆる機会を利用して情報を発信することができた。

- (1) 広報
・広報機関誌「宮崎スポ協224号」を3月末に県内関係機関に1,800部配付した。
・スポーツイベントについて、年4回、ホームページで掲載した。
・HP運用に関して、月平均10,414件のアクセス数があり、前年度より関心が高まっていた。
・国民スポーツ大会や本会に関わる会議、事業等の様子を即時に情報発信できるようインスタグラムの活用を努めるとともに、HP上に国民スポーツ大会等の申込専用ページをリンクさせ、利便性の向上に努めた。
・頑張れチームみやぎき！広報サポート事業として、2027年国民スポーツ大会に向けたジュニア選手強化に関する取組を新聞に掲載し機運醸成に努めた。
- (2) 記録収集、活用
・本会、加盟団体の事業、活動記録及び本県スポーツ情報を収集・管理し、HP等を通して県民に提供した。

11 スポーツ交流事業

- (1) 日本スポーツ協会の交流事業（受入）
日独スポーツ少年団同時交流受入事業を、8月に五ヶ瀬町、高千穂町、日之影町で実施し、本県団員との交流を深めた。

令和6年度 公益財団法人宮崎県スポーツ協会役員

区分	氏名	所属・団体及び役職名	区分	氏名	所属・団体及び役職名
会長(代表理事)	春山 豪志	株式会社宮崎放送代表取締役	評議員	桑原 勇夫	宮崎県ライフル射撃協会
副会長(理事)	橋口 光雄	宮崎経済同友会副代表幹事	〃	松岡 敏美	宮崎県ボクシング連盟
副会長(理事)	吉田 建世	一般社団法人延岡市スポーツ協会副会長	〃	杉田 藤一	宮崎県銃剣道連盟
副会長(理事)	申間 敦郎	宮崎県スポーツ指導者協議会理事	〃	永田 峻	宮崎県フェンシング協会
副会長(理事)	田村 司	宮崎県ハンドボール協会副会長	〃	那須 司	宮崎県ローイング協会
副会長(理事)	永友 郁子	弁護士法人衛藤法律特許事務所弁護士	〃	小畑 明	宮崎県アーチェリー協会
専務理事	藤本 格	公益財団法人宮崎県スポーツ協会専務理事	〃	平島 昇	宮崎県セーリング連盟
理事	金川 敏洋	宮崎県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長	〃	杉本 敏文	宮崎県ホッケー協会
〃	井上 竜志	宮崎県スポーツ推進委員協議会副会長	〃	西内 重夫	一般社団法人宮崎県空手道連盟
〃	小嶋 忠史	宮崎県スポーツ少年団本部長	〃	久保 貴嗣	宮崎県スケート連盟
〃	落合 敬史郎	株式会社宮崎日日新聞社運動部長	〃	佐澤 勲	宮崎県スキー連盟
〃	川野 彰裕	宮崎県スポーツ医・科学委員会委員	〃	佐々木 逸夫	宮崎県なぎなた連盟
〃	那須 雅博	宮崎県高等学校校体育連盟会長	〃	平原 嘉一郎	宮崎県カヌー協会
〃	河野 敏史	一般財団法人宮崎陸上競技協会副理事長	〃	原口 宏史	宮崎県ボウリング連盟
〃	石田 喜克	宮崎県ラグビーフットボール協会会長	〃	須川 智弘	宮崎県少林寺拳法連盟
〃	小山 武男	宮崎県テニス協会副会長	〃	吉田 詔一	宮崎県四半的弓道連盟
〃	立山 慎	宮崎県少林寺拳法連盟事務局長	〃	稲留 ハツ子	宮崎県ゲートボール協会
〃	水島 千江子	一般財団法人宮崎県水泳連盟理事長	〃	関 師 文 明	宮崎県アイスホッケー連盟
〃	岩切 久実	宮崎県弓道連盟理事	〃	窪田 ひとみ	宮崎県ミニバレーボール協会
〃	西山 瑞恵	宮崎県フェンシング協会理事長	〃	菊池 政雄	宮崎県グラウンド・ゴルフ協会
〃	橋口 昭彦	宮崎県セーリング連盟会長	〃	高木 良典	宮崎県武術太極拳連盟
〃	押方 修	公益財団法人宮崎市スポーツ協会副会長	〃	田畑 博之	宮崎県ゴルフ協会
〃	安藤 洋之	川南町スポーツ協会会長	〃	菊地 昌平	宮崎県トライアスロン連合
〃	安田 昭一	小林市スポーツ協会会長	〃	福田 紀行	宮崎県綱引連盟
〃	房安 生二	日南市スポーツ協会会長	〃	宮川 泰也	宮崎県ミニテニス協会
〃	谷口 行孝	宮崎県中学校校体育連盟会長	〃	川畑 太志	NPO法人宮崎県サーフィン連盟
〃	津曲 章子	株式会社宮崎観光ホテル取締役営業本部長	〃	大重 陽一	宮崎県パークゴルフ協会連合会
〃	奥松 美恵子	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟常務理事	〃	黒木 テル子	宮崎県エアロビック連盟
〃	久保 真由美	宮崎県立日向高等学校教諭	〃	上野 佐登子	宮崎県ダンススポーツ連盟
〃	山口 奈美	宮崎大学医学部助教	〃	宅間 俊明	宮崎県スポーツウェルネス吹矢協会
監事	杉村 廣一	公益財団法人宮崎市スポーツ協会専務理事	〃	松元 正宏	公益財団法人宮崎市スポーツ協会
〃	抜屋 博基	元宮崎県県立学校事務長会長	〃	保田 篤則	一般社団法人延岡市スポーツ協会
評議員	湯前 英則	一般財団法人宮崎陸上競技協会	〃	郡山 武弘	一般財団法人都城市スポーツ協会
〃	上杉 尚史	一般財団法人宮崎県水泳連盟	〃	早田 秀穂	日南市スポーツ協会
〃	相星 正人	宮崎県バレーボール協会	〃	栗巢野 弘	小林市スポーツ協会
〃	染矢 儀傳	宮崎県軟式野球連盟	〃	黒木 智美	日向市スポーツ協会
〃	當瀬 純一	宮崎県ソフトテニス連盟	〃	岡留 浩	申間市スポーツ協会
〃	坂元 憲一	宮崎県卓球協会	〃	中井 宏至	西都市スポーツ協会
〃	重信 和行	宮崎県弓道連盟	〃	小園 栄一郎	えびの市スポーツ協会
〃	松岡 眞史	宮崎県ラグビーフットボール協会	〃	三好 益夫	児湯郡スポーツ協会
〃	土屋 英樹	一般社団法人宮崎県サッカー協会	〃	坂本 泰雄	西臼杵郡スポーツ協会
〃	有吉 剛信	一般社団法人宮崎県バスケットボール協会	〃	永岩 亮祐	東臼杵郡体育協会
〃	矢野 賢悟	宮崎県柔道連盟	〃	桑畑 則幸	北諸郡郡体育協会
〃	矢野 節男	宮崎県剣道連盟	〃	田上 則昭	西諸郡郡スポーツ協会
〃	柚木 崎 茂	宮崎県相撲連盟	〃	日高 君 彌	東諸郡郡スポーツ協会
〃	海老原 郷士	宮崎県体操協会	〃	黒木 章宏	宮崎県高等学校校体育連盟
〃	渡邊 政彦	宮崎県馬術連盟	〃	兒玉 正剛	宮崎県高等学校校野球連盟
〃	日高 誠紀	宮崎県クレール射撃協会	〃	前田 浩司	宮崎県中学校校体育連盟
〃	新原 祐治	宮崎県山岳・スポーツクライミング連盟	〃	長尾 岳彦	宮崎県小学校校体育連盟
〃	松田 和広	宮崎県ソフトボール協会	〃	内村 仁子	宮崎県レクリエーション協会
〃	松岡 弘高	宮崎県バドミントン協会	〃	齋藤 孝二	宮崎県障がい者スポーツ協会
〃	前崎 真一	宮崎県テニス協会	〃	帖佐 悦男	宮崎県スポーツ医・科学委員会
〃	横山 尚	宮崎県ウエイトリフティング協会	〃	出口 真一朗	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
〃	末廣 芳文	宮崎県ハンドボール協会	〃	秋岡 敬信	公益財団法人宮崎県観光協会
〃	西田 和広	一般社団法人宮崎県自転車競技連盟	〃	興 栢 晃	宮崎県スポーツ推進委員協議会
〃	藤野 寿	宮崎県レスリング協会			

「私たちは宮崎のスポーツを応援します」

《ご協力ありがとうございます》

本会の賛助会員として御入会を賜り、事業推進にご協力いただいております個人・団体・企業の皆様方の御芳名を掲載し、謹んで謝意を表しますとともに、2027年に開催予定の第81回国民スポーツ大会並びに第26回全国障害者スポーツ大会成功のため、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※本会は、税制上の「特定公益増進法人」に該当しますので、寄付金控除の優遇措置を受けることができます。

I 法人・企業・団体会員 (142会員)				(令和7年2月末現在 敬称略)
アイワ工業株式会社	株式会社JTB宮崎支店	JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部	宮崎県テニス協会	
旭化成株式会社延岡支社	株式会社セキュリティサービス	社会医療法人慶明会おび中央病院	宮崎県なぎなた連盟	
旭建設株式会社	株式会社テレビ宮崎	大星電機株式会社	宮崎県馬術連盟	
一般財団法人みやぎん経済研究所	株式会社デンサン	高鍋信用金庫	宮崎県バレーボール協会	
一般財団法人宮崎県水泳連盟	株式会社TOPIKA	田中印刷有限会社	宮崎県バドミントン協会	
一般財団法人宮崎陸上競技協会	株式会社ニチワ	延岡信用金庫	宮崎県ハンドボール協会	
一般社団法人宮崎県サッカー協会	株式会社ニューウェルシティ宮崎	野崎漬物株式会社	宮崎県武術太極拳連盟	
一般社団法人宮崎県バスケットボール協会	株式会社ヒロマエAZ	フェニックスリゾート株式会社	宮崎県ボウリング連盟	
医療法人建悠会吉田病院	株式会社ほっかほか亭宮崎地区支部	弁護士法人衛藤法律特許事務所	宮崎県ボクシング連盟	
医療法人雅会河野整形外科	株式会社ホテルマリックス	南日本酪農協同株式会社	宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合	
雲海酒造株式会社	株式会社南日本ネットワーク	宮銀カード株式会社	宮崎県遊技業協同組合	
江坂設備工業株式会社	株式会社宮交シティ	宮銀デジタルソリューションズ株式会社	宮崎県ライフル射撃協会	
SISビジョン株式会社	株式会社宮崎観光ホテル	宮銀ビジネスサービス株式会社	宮崎県ラグビーフットボール協会	
MLT株式会社	株式会社宮崎銀行	宮銀ベンチャーキャピタル株式会社	宮崎県レスリング協会	
Mスポーツ整形外科クリニック	株式会社宮崎新生社印刷	宮銀保証株式会社	宮崎交通株式会社	
大塚製菓株式会社宮崎出張所	株式会社宮崎太陽銀行	宮銀リース株式会社	宮崎酸素株式会社	
大淀開発株式会社	株式会社宮崎ツアースervice	宮崎液化ガス株式会社	宮崎紙工印刷株式会社	
学校法人宮崎総合学院	株式会社宮崎日日新聞社	宮崎カーフェリー株式会社	宮崎第一信用金庫	
学校法人旭進学園宮崎第一中学・高等学校	株式会社宮崎放送	宮崎ガス株式会社	宮崎日産自動車株式会社	
学校法人順正学園九州医療科学大学	株式会社明光社	宮崎空港ビル株式会社	宮崎ひむかライオンズクラブ	
株式会社AAO	株式会社メイトーテック	宮崎ケーブルテレビ株式会社	宮崎ヤクルト販売株式会社	
株式会社AVC放送開発	株式会社タ刊デイリー新聞社	宮崎県青島青少年自然の家	民宿美波	
株式会社エムアールティ・ミック	株式会社ヨシダヤ	宮崎県運動具商協同組合	村田株式会社	
株式会社MRTアド	株式会社宮崎山形屋	宮崎県弓道連盟	名鉄観光サービス(株)宮崎支店	
株式会社Kariy	神崎建設工業株式会社	宮崎県グラウンド・ゴルフ協会	米良電機産業株式会社	
株式会社タカヒラ SPORTS SHOP タカヒラ	北一株式会社	宮崎県ゲートボール協会	有限会社いろは企画	
株式会社共立電機製作所	キューキ工業株式会社	宮崎県高等学校体育連盟	有限会社かわにしスポーツ	
株式会社KUROKI商事	協同紙工株式会社	宮崎県高等学校野球連盟	有限会社郡山板金工業所	
株式会社黒木本店	清本鐵工株式会社	宮崎県銃剣道連盟	有限会社創和	
株式会社興電舎	霧島酒造株式会社	宮崎県柔道連盟	有限会社橋本商会	
株式会社幸和	合資会社小川屋	宮崎県スイミングクラブ協議会	有限会社富士写真印刷	
株式会社コム光成	公益財団法人宮崎県観光協会	宮崎県スケート連盟	有限会社マイルストーン	
株式会社児湯湯島	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会	宮崎県ソフトボール協会	有限会社磁	
株式会社坂下組	公益社団法人宮崎県柔道整復師会	宮崎県卓球協会		
株式会社志多組	興和商事株式会社	宮崎県中学校体育連盟	他 匿名4会員	

II 個人会員 (51会員)

秋田義久	尾形洋子	上江田 安博	斎藤重保	谷口行孝	得能 剛	平本 修	森 隆茂
朝比奈 紀行	押川尚生	川崎重雄	坂口和隆	田村 司	長友寧雄	古川康二	米丸 麻貴生
荒木るり	甲斐藤昭	川添健一	佐多裕之	黒葛原 朱美	中村嫁苗	古木克浩	若林繁幸
入倉俊一	鹿島 庄一郎	河野 順	重信和行	水迫 勇	中村正親	松本守人	上杉聡視
岩切正義	片山真貴	木宮浩二	菅 薫	寺園國順	橋田和実	丹生進一	
植松義文	鎌田伸次	財津吉長	巢立勝弘	土井智喜	原口宏史	宮田育俊	他 匿名5会員

III 「Sports for all」推進費付き自動販売機設置 (5台)

グランデ大島	バドミントンショップIBS	株式会社デンサン本館	株式会社デンサン新館
旭化成株式会社延岡支社			



mrt SPORTS

UP

ROAD TO 2027

国民スポーツ大会&全国障害者スポーツ大会

Sports radio

CHEERS!

毎週日曜日 あさ 10:00~10:30 O.A.

県内外で活躍するアスリートや指導者などをゲストに迎え、貴重なトークや思い出の一曲をお届けします。



mrtアプリ

スポーツ情報配信中!



ダウンロードは
こちらから

First Call Bank

簡単・便利な「みやぎんアプリ」

●普通預金口座開設 ●残高確認 ●NISA口座開設 ●投資信託申込

…その他便利な機能がたくさん!

あなたも今すぐダウンロード!



アプリに関するお問い合わせ

0120-357-456

【受付時間】平日・土日・祝日 / 9:00~23:00

Android OSの方



iOSの方



※本アプリは無料でご利用いただけますが、ダウンロードや利用時にかかる通信料はお客様のご負担となります。
※AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録された、Apple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
※Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLC.の商標です。



みやぎんアプリ

検索

元気な未来と
健やかな地球を
子どもたちへ



 **Mera Group Corporation**
米良企業グループ

米良電機産業株式会社 さくら電機産業株式会社 株式会社 くまもと電設資材 株式会社 共立電機製作所 株式会社 共立電照
〒880-0802 宮崎市別府町4番33号 TEL 0985-24-6855 FAX 0985-25-6615 URL <http://www.mera-denki.co.jp> 営業所/宮崎・宮崎西・高鍋・日南・高千穂・延岡・日向・都城・西諸・志布志・鹿屋・国分・鹿児島・人吉

どんな
ミライにも手が届く



MSG大原 カレッジリーグ

学校法人 宮崎総合学院

宮崎情報ビジネス専門学校
大原簿記公務員専門学校 宮崎校
宮崎福祉医療カレッジ
宮崎ペットワールド専門学校
宮崎サザンビューティ専門学校
小林看護医療専門学校
宮崎こども・医療専門学校
クラーク記念国際高等学校連携校 宮崎キャンパス

指定管理事業部

宮崎県青島青少年自然の家 宮崎県むかばき青少年自然の家 宮崎県御池青少年自然の家
宮崎県建設技術センター・宮崎県産業開発青年隊 宮崎市民文化ホール 宮崎市生目の杜運動公園
宮崎県立農業大学校農業総合研修センター・宮崎県農業科学公園 鹿児島県立霧島自然ふれあいセンター

キッズ教育サービス

学校法人平和台学園いずみ幼稚園 企業主導型保育所わくわく保育園
独立行政法人国立病院機構院内保育所 放課後児童健全育成事業

社会福祉法人つよし会 株式会社九州コミュニティカレッジ 株式会社川越本店 川越株式会社
宮崎ファイブシーズホテル

<https://www.msg.ac.jp>

〒880-0802 宮崎市別府町4番19号
Tel. 0985-22-0658

MRT micc パーティープラン

お一人様

6,000円
プラン(税込)

お食事
10~11種

瓶ビール、ノンアルコールビール、焼酎、
ウイスキー、ハイボール、ウーロン茶、
オレンジ、コーラ

※2時間飲み放題

- 上記プランは2時間制となります。
2時間を超える場合は超過料金が発生します。
- お食事は和洋中折り交ぜたオリジナルメニューになります。
- プラン内容によっては音響・照明のオペレーター費が
別途かかる場合がございます。
- 看板、垂れ幕などの制作も承ります。

※上記につきましては、予め担当者へご相談ください

追加オプションのご紹介 ステーキや握り寿司のコーナーもご用意できます!

ステーキプラン

宮崎牛ステーキ ——— +1,200円
牛肉のサイコロステーキ — +700円



お寿司プラン

個人盛り(6貫) ——— +700円
立ち寿司コーナー ——— +1,000円



スイーツプラン

デザート増量!! ——— +700円



ドリンクプラン

ワイン ——— +500円
日本酒 ——— +500円



▲ダイヤモンドホール



▲エメラルドホール

学生 + 保護者向けプラン

(謝恩会・祝賀会・卒部式など)

2時間プラン

大人 — 5,000円
高校生 — 4,000円
中学生 — 3,500円
小学生 — 3,000円

3時間プラン

大人 — 5,500円
高校生 — 4,000円
中学生 — 3,500円
小学生 — 3,000円

瓶ビール(大人お一人様1本まで)、焼酎、
ウイスキー、ハイボール、ウーロン茶、
オレンジジュース、コーラ
※大人+500円でビール飲み放題

- 大人の右(保護者・先生など)のご参加は
20名様以上でお申し込みください。
- 上記プランは各会の開始から終了までの
お時間となります。
- 終了時間から30分以上超過した場合、
お一人様500円の追加料金が発生します。

※飲食料・会場使用料・音響使用料・サービス料・雑費

※上記につきましては、予め担当者へご相談ください

店舗紹介

無印良品



BF 無印良品宮崎MRTミック店
衣料品・生活雑貨・食品

MINIPLA



1F ミニプラ宮崎micc店
化粧品・輸入雑貨



1F タマチャンショップ宮崎micc店
自然派食品・ドリンク

詳細はホームページにて ミック インスタグラム

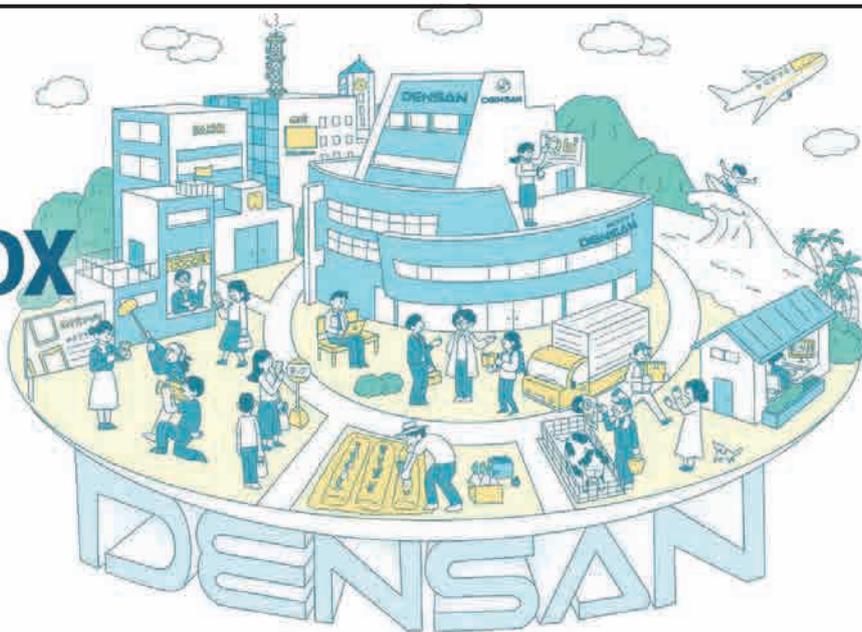
MRT micc

〒880-0001 宮崎市橘通西4丁目6番3号
TEL : 0985-22-1111



つながる・支える デンサンのDX

MRT宮崎放送グループ
DENSAN



DX

これからのDX
小さく始めて大きな効果を

Digital Transformation

お客様のDX事例

文教分野のDX

出欠アプリと管理用システムを開発。必ず出席する仕掛けとして、IoTセンサーを活用。出席情報の自動化により入力業務解消+出席率も可視化。



介護施設アプリ

1アプリで複数施設が使えるプラットフォーム型。利用者本人/ご家族への連絡ツールとして、情報を一元化。スタッフ間のみ情報ツールとしても活用。災害時の連絡ツールとしても利用できる。業務効率の手段として活用中。



現場力UPのDX

WEBカメラを使って対象物を撮影し、AIが常時監視。基準量を下回った際に、アラートを通知。アラートの回数や時間をデータ化し比較。改善策を現場で協議・共有し、サービス向上に繋げている。



BizアプリDX

ローコード、ノーコードのクラウドサービス「Bloft」や社内周知連絡業務・個別連絡チャット等の機能を付けた社内業務用アプリなど、社内業務効率化のためのアプリやツールを自社開発。



お客様の「DXで実現したい」を解決します。DXに関する疑問・進め方などご相談ください。

株式会社 デンサン 民間営業部

TEL.0985-56-4110

www.densan-soft.co.jp

あたたかな
ふれあいとともに、
輝く明日へ。

2027年 国スポ・障スポを応援します



株式会社 **AVC放送開発**

📍 〒880-0925 宮崎県宮崎市本郷北方2753-5

☎ TEL 0985-51-9703 📠 FAX 0985-53-8922

🌐 <https://www.avc-hk.co.jp/>





UMK Sports Festa

スポーツ フェスタ!



次代を担う青少年に心豊かに成長してほしいという
願いを込めた、勝敗を超えたスポーツ少年少女たち
の交流と親睦を図るための祭典です。

UMK テレビ宮崎



カジュアルに楽しむリゾートゴルフ。



TOM WATSON
Golf Course



トム・ワトソンゴルフコース TEL.0985-21-1301

〒880-8545 宮崎県山崎町浜山

(フェニックスカントリークラブ内)

詳しくは
こちら▶



ご予約は
こちら▶



(株)明光社

宮崎市江平中町7-10
 ☎0985 (23) 6261 <https://www.meikousha.co.jp/>

明光社ホームページ

基礎工事全般 設計・施工

〒880-0856
 宮崎県宮崎市日ノ出町264-1
 株式会社 幸 和
 ☎ (0985) 78-5001

オリジナルウェアを作ろう!!

オリジナルウェア・タオル・ストラップ・のぼり・ゼッケン・背番号・横断幕・転写シート.etc

LINE@
で簡単注文!



株式
会社

Kariy

プリント工房カーリー

お問い合わせ

宮崎店 〒880-0903 宮崎市太田4丁目1-37
 tel.0985-71-4601 fax.0985-71-4602
 【営業時間】月～金 9:00～19:00 土 9:00～17:00
 定休日 日曜・祝日・第2土曜日
 E-MAIL pk.kariy@leo.bbq.jp HP https://kariy.co.jp/

都城店 〒889-1801 都城市山之口町富吉 2977-2
 【営業時間】火～土 13:00～17:00 (藤井オートサービス敷地内)
 ※ご来店の際は1度宮崎店にご連絡下さい。



P 駐車場は店舗前・敷地内店舗横の坂道
 第2駐車場：宮崎銀行向かい(右側1～6番)

地元の逸品 プレゼントキャンペーン

フォロー・いいね♡・コメントで応募完了!

応募方法

- 各月抽選で合計10名様にプレゼント!
Instagram から応募…5名様・LINE から応募…5名様
- 応募期間などの詳細は、各SNSのプレゼントキャンペーン
情報をご確認ください。
- 当金庫に取引が無くても応募可能です。

Instagramと
LINEから
応募可能!



Instagram から応募



@miyazakidaiichi.shinkin をフォロー

LINE から応募



LINEで宮崎第一信用金庫を友だち追加

詳しくは、下記の営業推進部またはお近くの店舗までお気軽にお問い合わせ下さい。

☎ **0985-22-5151**

宮崎第一信用金庫

検索



宮崎第一信用金庫

スポーツ現場を支える スペシャリストに

スポーツ
健康福祉
学科



「学費が高いから…」と
進学を諦めていませんか？

九州医療科学大学では

応援学費を導入。



気持ちに応える優しい学費へ。



あなたの学びを あなたのカタチに

九州医療科学大学
Kyushu University of Medical Science

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1

☎ 0120-24-2447

<https://www.phoenix.ac.jp>

E-mail:kouhou@phoenix.ac.jp



スポーツを愛する皆さんを応援します！

かわにしスポーツ

スポーツに関するお困りごとはお気軽に下記からお問い合わせください。

KAWANISHISPORTS
WEBSITE



LINE 公式アカウント
友達登録で特典あり!!



必要なときに必要な数だけお届けします。

時代は小ロットヘシフト——。ムダを削り、最小のコストで最大の効果を発揮します！

撮りためた写真を
写真集にしたい！

子供の成長記録を撮ってきたけど写真集にまとめて写真を整理したい等…。

会社案内や新製品の
紹介チラシに！

新製品を作ったけど、どの程度売れるかわからないのであまり経費をかけられない…。

レストランや居酒屋
のメニュー等に！

メニューは手書きやパソコンで作っているけど、どうもじっくりこないというお店の方…。

富士写真印刷に
オンデマンド出力
対応プリンター
導入!!

当社へおまかせください！



RICOH Pro
C7200S

富士写真印刷

〒880-0212 宮崎市佐土原町下那珂7418-2

☎ (0985) 74-2179(代)

■FAX: (0985) 74-3066

■E-mail: FPC@fuji-p.jp

私たち南日本ネットワークは

宮崎のスポーツを **全力**で 応援します!!

〒880-0805

宮崎県宮崎市橘通東3丁目6番29号

TEL 0985-22-5091 FAX 0985-29-7787

URL <https://www.si-mnc.jp/>

ICTで未来をつなぎ、
ネットワークで心をつなぐ

MNC

株式会社 南日本ネットワーク



ICTに関するお困りごとをサポートいたします。

第81回国民スポーツ大会

第26回全国障害者スポーツ大会

みんなの力で成功させよう

宮崎県ソフトボール協会

名誉会長 中邑 芳邦

会長 押川 尚生

副会長 高尾 雄平 松岡 保 森 太

理事長 平本 修

事務局長 永野 通夫

宮崎県スケート連盟

設立年月日:昭和47年9月30日

宮崎県体育(スポーツ)協会加盟承認:昭和47年11月27日

日本スケート連盟加盟承認:昭和48年11月15日

- (歴代会長)
- 初代 土持 真氏(昭和49年~昭和59年)
 - 第2代 坂口 鉄夫氏(昭和60年~平成18年)
 - 第3代 坂元 士郎氏(平成19年~令和5年)
 - 第4代 久保 貴嗣氏(令和6年~現在)

(沿革)

- 昭和47年9月30日
日高薫昭氏により「宮崎県スケート連盟」が発足。
- 昭和48年3月30日
宮崎県で初めて『FDテスト』を開催。宮崎アイスパレスにて行い、1級1名、初級8名合格。
- 昭和49年2月1日
宮交スポーツセンターに事務所を開設。

(宮崎県勢のこれまでの出場及び入賞)

- 昭和50年:第30回冬季国体(山梨大会)スピードスケート初参加
- 昭和52年:第32回冬季国体(八戸大会)フィギアスケート初参加
- 昭和56年:第36回冬季国体(山梨大会)成年女子第3位(田之上洋子選手)
- 平成4年:第47回冬季大会(山形大会)フィギア少年男子第6位(菅望選手)
- 平成6年:第49回冬季大会(群馬県前橋大会)フィギア成年男子第5位(菅望選手)



新デザインポロシャツ・Tシャツ完成！！

2027宮崎国スポ・障スポに向けて機運醸成のために、これまでのデザインとは別に新たなデザインも展開していきます！

1 デザインコンセプト ※ポロシャツ・Tシャツ同デザインです。

team 宮崎のTは(プラス)をイメージし、胸のスローガンに繋がるような活躍や2027にチーム宮崎が想いを一つにすることで、プラスαの力を発揮できるような願いを込めて、スローガンの色とTの色を合わせてデザインしています。

県番号45のアンダーラインは、1巡目国体のロゴカラーをオマージュして制作しました。



2027 国スポ・障スポのスローガンをイメージした文章です。

県立日南高校の永友大蔵教諭(宮崎県書道協会副会長)に書いていただきました。

2 ここが違う！

(1)値段が安い！ ポロシャツ 2,500円 Tシャツ 1,800円！

従来のものと多少生地の違い(厚み)はありますが、機能的には問題ありません。

(2)カラーバリエーションが豊富！



(3)追加デザインも可能！

背中の基本デザインの下に、団体名を入れることも可能です。ただし、版代が別途かかりますので金額は高くなります。

(4)あらゆるサイズに対応します！

SS、S、M、L、LL、3L、4L、5L、それ以上のサイズは、別途対応します。

(5)販売方法が変わります！

申し込みは、従来通り、HP、電話、アプリ、FAXで対応しますが、支払い、納品については、販売店対応となります。



3 ポロシャツカラー展開



4 追加デザインも可能

背中の基本デザインの下に、団体名を入れることも可能です。ただし、版代が別途かかりますので金額は高くなります。業者と相談してください。



ポロシャツ・Tシャツ注文書

※注文書を県スポーツ協会へ提出してください。
(TEL、FAX、HP、アプリ、メールから申込可)

1 注文者情報

ふりがな		所属団体	
氏名			
住所	〒	連絡先 電話番号	
メールアドレス			

2 注文票

※番号は裏面の一覧からお選びください。

	カラー	番号	サイズ (ポロシャツ 2,500円 Tシャツ 1,800円 税込)										金額	
			SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L	別サイズ	枚数計		
ポロ シャツ														
T シャツ														
合 計													枚	

3 商品支払い・受け渡し店舗

店 舗 名	かわにしスポーツ
住 所	宮崎県宮崎市大字島之内6679
M a i l	394786@kawanishisp.jp
TEL・FAX	TEL: (0985)-39-4786 FAX: (0985)-39-6988
営 業 時 間	11:00~19:00
定 休 日	日曜日・祝日
ア ク セ ス	宮崎市中心部から10号線を北上し宮崎日大高校前。宮崎銀行住吉支店隣。
駐 車 場	有り
受 取 方 法	店舗にて受領 ・ 発送希望 (必ずどちらかに○をしてください)
お 支 払 い	現金 ・ 口座振込 ・ 各種クレジットカード ・ PayPay 振込口座【宮崎銀行 住吉支店 普通口座1015467 有限会社かわにし】 (必ず○をしてください)
追 加 デ ザ イ ン	有 ・ 無 (必ずどちらかに○をしてください)

※受け渡しが可能になりましたら販売店より連絡があります。

※発送を希望される場合、送料はお客様のご負担となります。

※追加デザイン有りの方は、デザイン内容・追加料金等について後日、販売店より連絡があります。



推進費付き自動販売機設置事業



日本スポーツ協会のオフィシャルパートナーである大塚製薬株式会社様より御協力をいただき、「推進費付き自動販売機設置事業」を実施しております。自動販売機の売上の一部が、スポーツ振興推進費用として宮崎県スポーツ協会へ還元されます。設置等に係る費用は不要です。

自動販売機の設置に御協力ください。

お問い合わせは、宮崎県スポーツ協会（58-5633）まで。

広報機関誌『宮崎スポ協224号～Let's enjoy ひなスポ！～』

編集後記

令和6年度における全ての事業が無事に終了しましたことを御報告いたしますとともに、関係の皆様のご御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

本年度は、パリで開催されたオリンピック・パラリンピックやMLB大谷翔平選手の前人未踏50-50達成等、世界の舞台における日本人アスリートの活躍に熱狂し、多くの勇気や感動、元気を与えてもらいました。

そのような中、7月には、約半世紀ぶりとなる国内最大のスポーツの祭典「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会」の本県開催が正式決定され、各方面において、県民総参加型による「おもてなしの心」あふれる大会づくりの準備が本格化しているところであります。

本協会では、令和6年度国民スポーツ大会第44回九州ブロック宮崎大会を開催し、3年後の宮崎国スポ・障スポを見据え、各競技団体と協力し、事務局としての業務にあたりました。

また、新たな大会として佐賀県において開催された国民スポーツ大会の視察をとおしては、国スポとしての大会運営の在り方等について、多くのヒントを持ち帰らせていただくことができました。

今後は、これらの大会運営や視察で得られた知見を基に、成果や課題を整理した上で、県や市町村、競技団体等の関係機関・団体と連携しながら、3年後の準備に邁進してまいります。

本協会会員の皆様におかれましては、さらなる御理解と御支援を賜りますとともに、各所における「チームみやざき」の旗振り役として、県民総参加型の大会づくりへの機運醸成並びに多くの県民の大会参画にお力添えいただけますと幸甚に存じます。

結びに、広報誌「宮スポ協224号」の発刊にあたり、御多用にもかかわらず寄稿や資料提供をいただいた皆様に感謝申し上げます。

本協会は、今後も宮崎県スポーツの発展のため努力してまいります。変わらぬ御理解と御協力をお願い申し上げます編集後記といたします。

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
専務理事 藤本 格

【事務局】

公益財団法人 宮崎県スポーツ協会
〒889-2151 宮崎市大字熊野字島山1443-12
ひなた宮崎県総合運動公園受付・案内所2F
TEL 0985-58-5633 FAX 0985-58-5630
E-mail / miyazakiken@miyaspokyo.or.jp

【発行所】

公益財団法人宮崎県スポーツ協会
編集発行人 専務理事 藤本 格

【表紙写真】

第81回国民スポーツ大会開催地(宮崎県)決定書交付
(日本スポーツ協会 令和6年度 第3回理事会)



これからももっと、 私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。



スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。